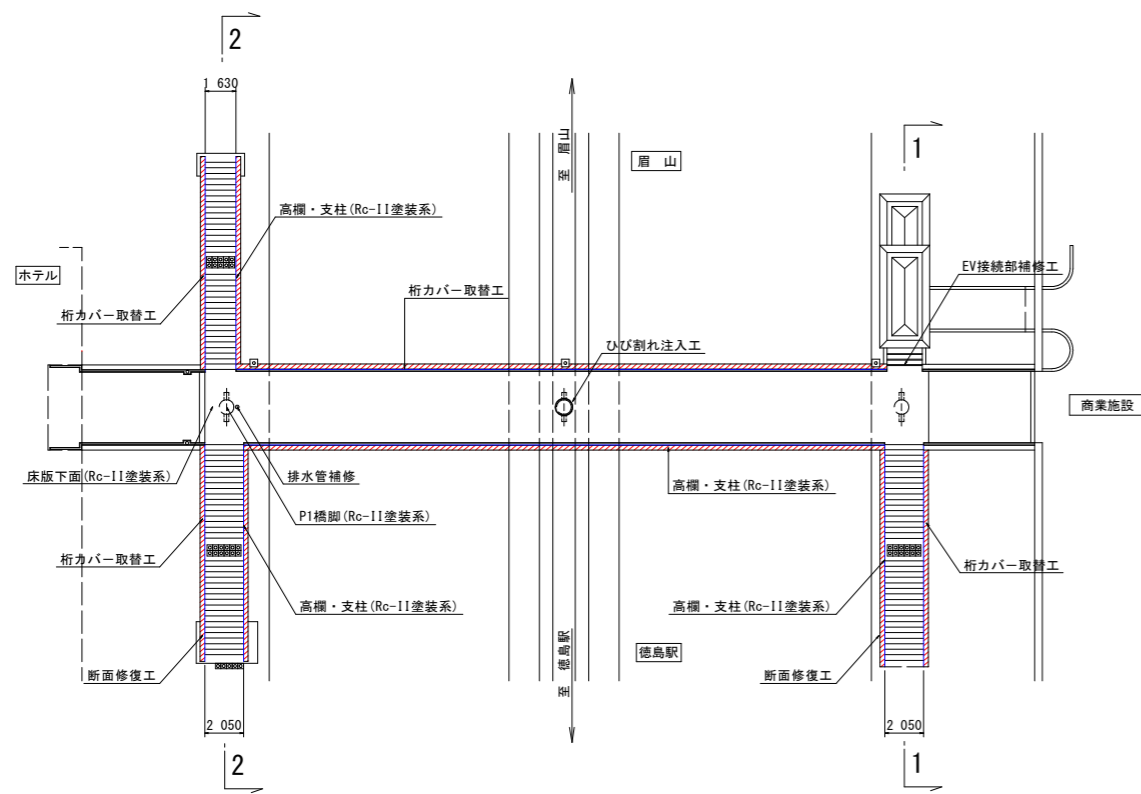
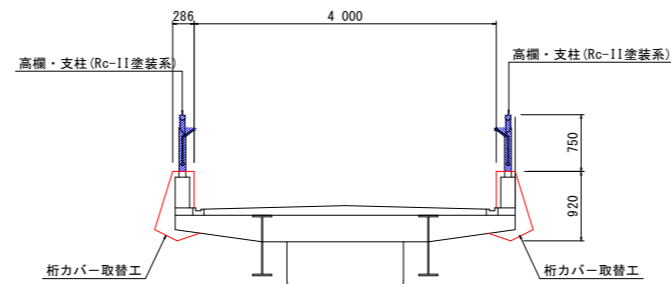


補修対策工全体計画図

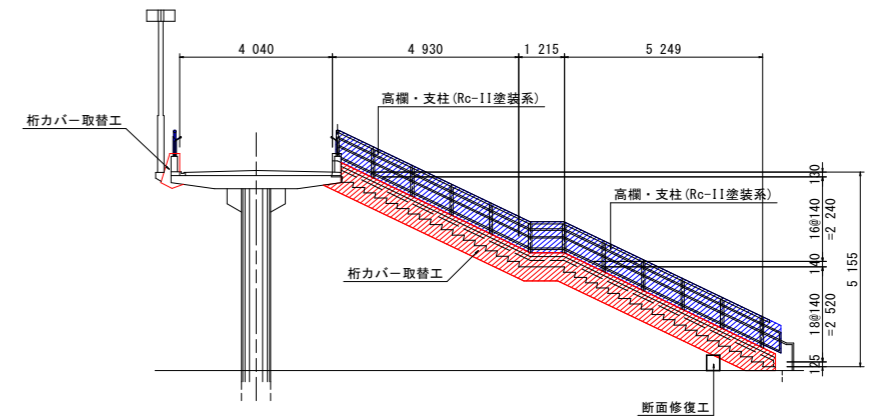
平面図 S=1:200



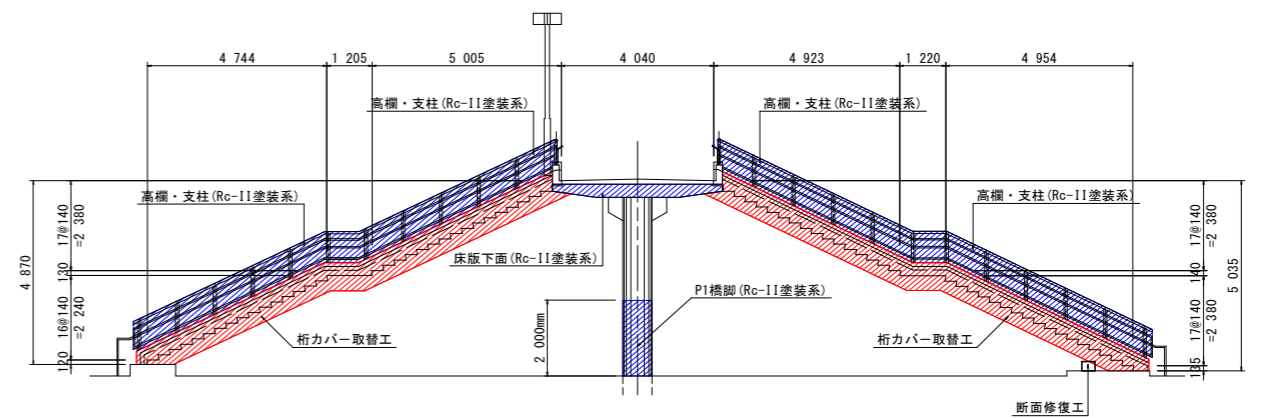
横断部断面図 S=1:50



商業施設側階段側面図(1-1) S=1:100

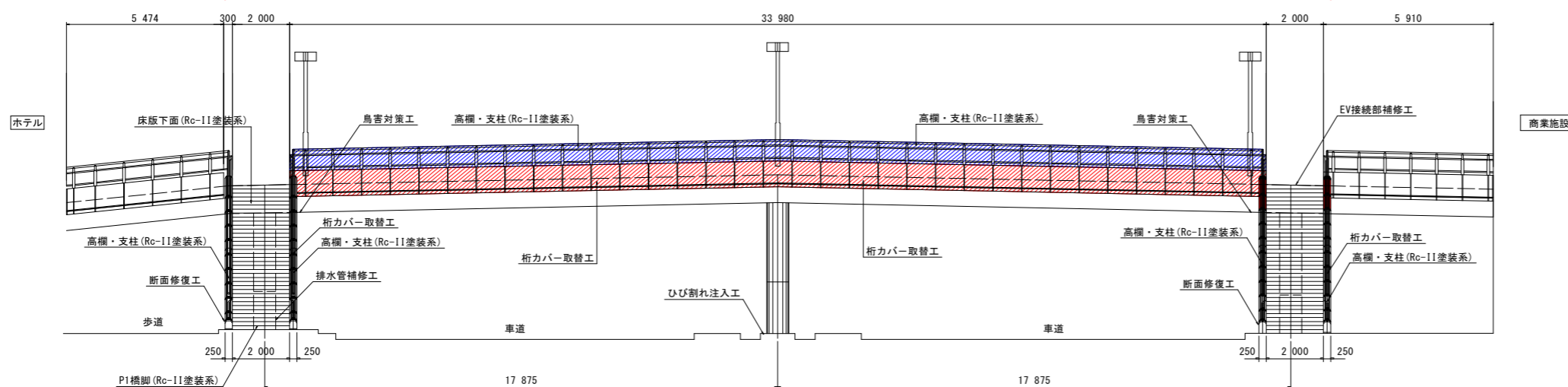


ホテル側階段側面図(2-2) S=1:100



正面図 S=1/100
(徳島駅側)

桁カバー取替工A=259m² 防鳥ネット設置工A=30m² コンクリート部材補修工 1式



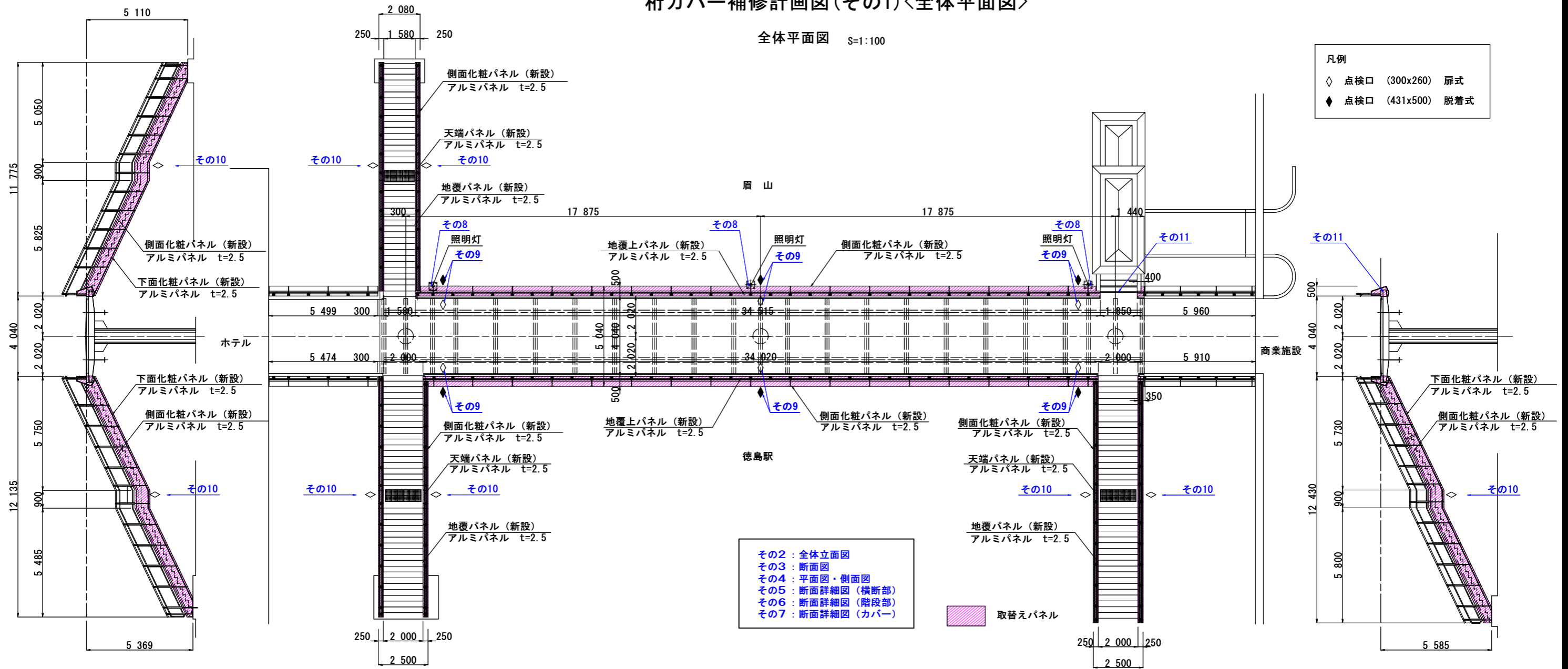
| 元町一丁目歩道橋 工事内容 | |
|---------------|--|
| 工種 | 概要 |
| 桁カバー取替工 | アルミ製桁カバー、シール工 |
| 橋台補修工 | 断面修復工 |
| 橋脚補修工 | 貼紙防止対策工、塗装工 ひび割れ注入工 |
| 排水管補修工 | 塩ビ管45°エルボ設置、切断 |
| 防鳥ネット設置工 | 鳥害対策ネット設置 |
| EV接続部補修工 | シール工 |
| 塗装工：Rc-II系 | 施工箇所 (高欄・支柱・P1橋脚・床版下面[P1側]) 塗膜剝離剤使用、旧塗膜を全て除去 |

実施設計図面

| | | | |
|------|--------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 補修対策工全体計画図 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 1 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その1)〈全体平面図〉

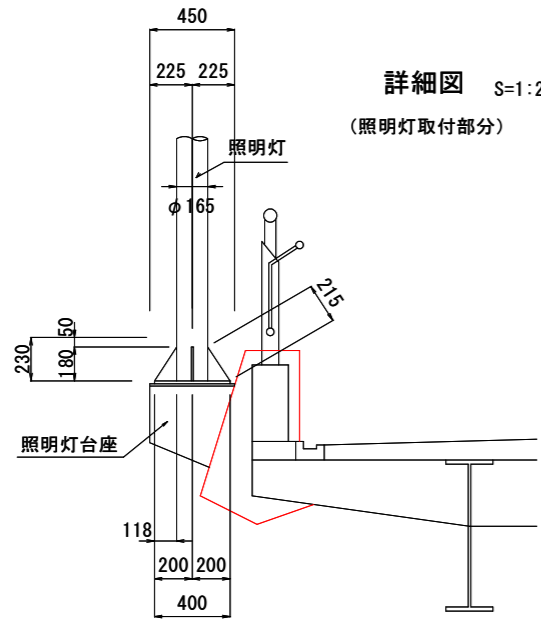
全体平面図 S=1:100



- その2 : 全体立面図
- その3 : 断面図
- その4 : 平面図・側面図
- その5 : 断面詳細図 (横断部)
- その6 : 断面詳細図 (階段部)
- その7 : 断面詳細図 (カバー)

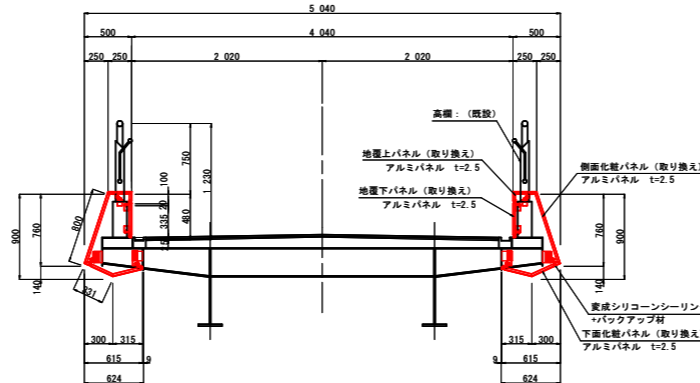
取替えパネル

階段側面図 (ホテル側)

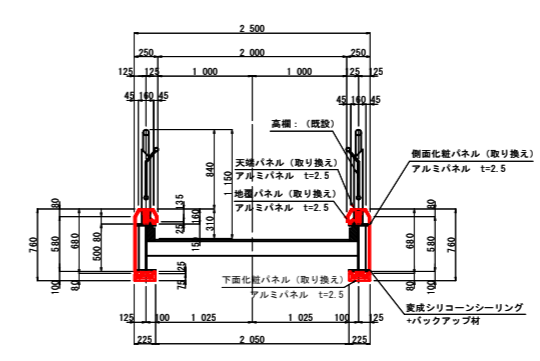


詳細図 S=1:20 (照明灯取付部分)

断面図 S=1:40 (横断部)



断面図 S=1:40 (階段部)



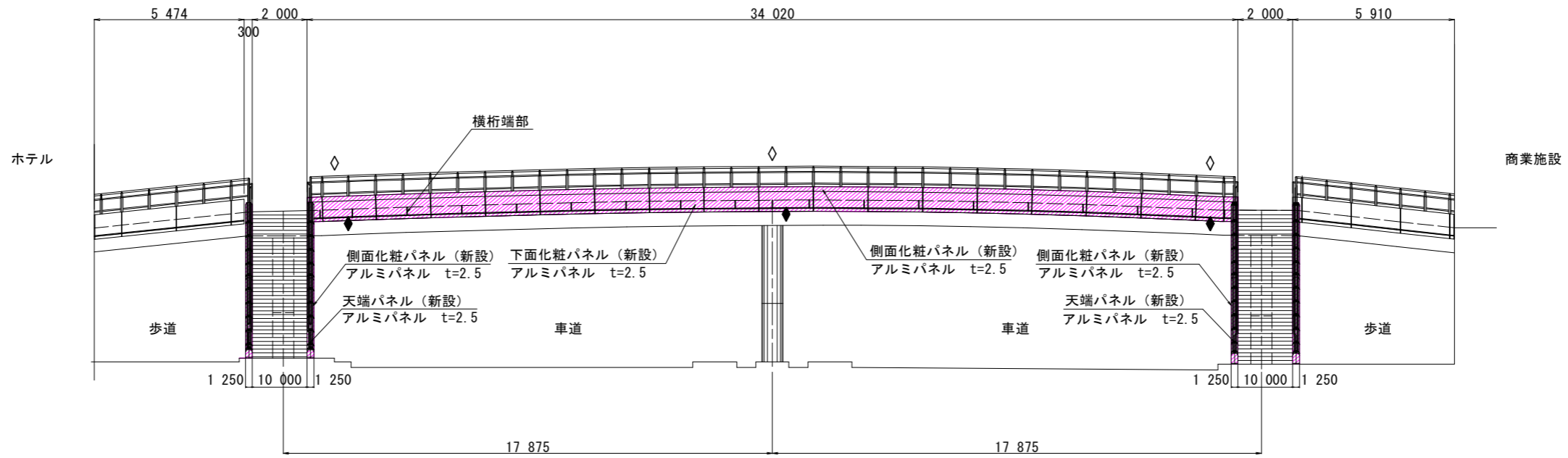
- 注記
1. 本桁カバーの設計仕様は(社)日本アルミニウム協会作成「アルミニウム合金製構装用外装板 設計製作要領」に準ずるものとする。
 2. 化粧パネルの表面処理はフッ素樹脂焼付塗装仕上げとする。
 3. 下地材はSS400とし、溶融亜鉛メッキ(JIS H8641)処理とする。
 4. ボルトナット類はSS400相当・溶融亜鉛メッキ(HDZ35)とし、締め止め仕様とする。
 5. パネルの下地材への固定は、ドリルネジφ5(SUS ジオメット処理)φ約300とする。
 6. 桁カバー及び内部構造は、現地調査・計測の上詳細数量を決定すること。
 7. 標識等を一時撤去する際、ボルト、ナットは再利用してはならない。再設置時には、同等品の新品を使用すること。
 8. 塗装色は、L19-75D(マンセル値:10YR 7.5/2)とする。ただし、通路部の地覆パネルについては、商業施設側通路(既設の色)の近似色とする。
 9. 施工前必ず現地実測調査を実施し、施工範囲及び施工数量について適宜変更を行うこと。
 10. 一次ファスナー材は、桁及び高欄鋼製柱へ溶接取付とし、表面処理については現場塗装(F-14塗装系)とする。

実施設計図面

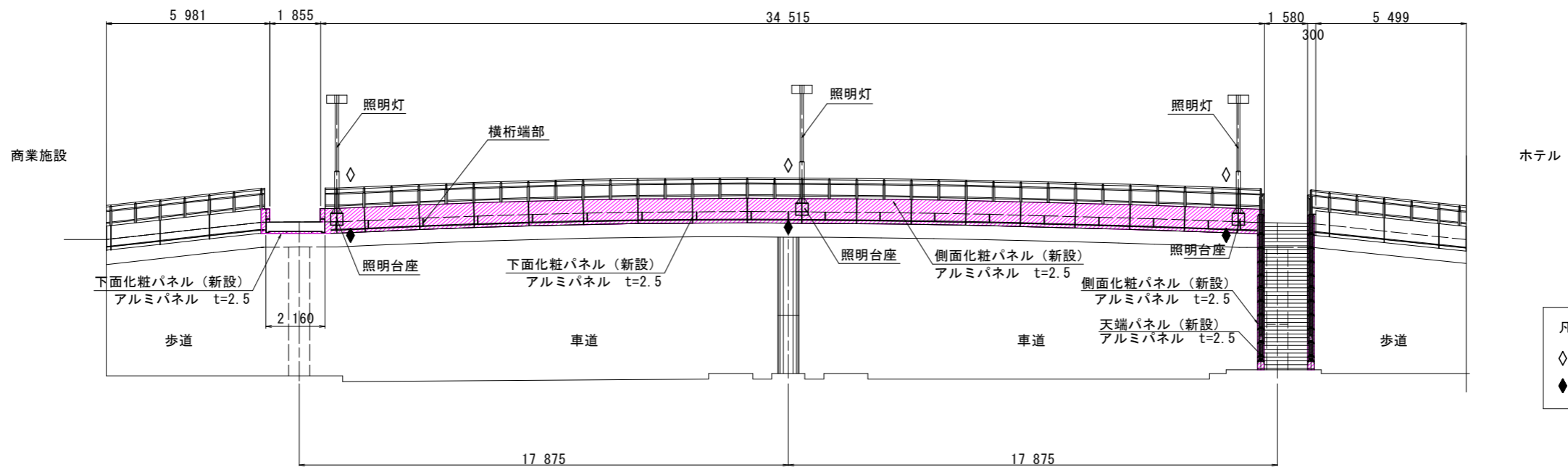
| | | | |
|------|---------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳島 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その1)〈全体平面図〉 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 2 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その2)〈全体立面図〉 S=1:100

正面図
(徳島駅前側)



背面図
(眉山側)



- 凡例
- ◇ 点検口 (300x260) 扉式
 - ◆ 点検口 (431x500) 脱着式

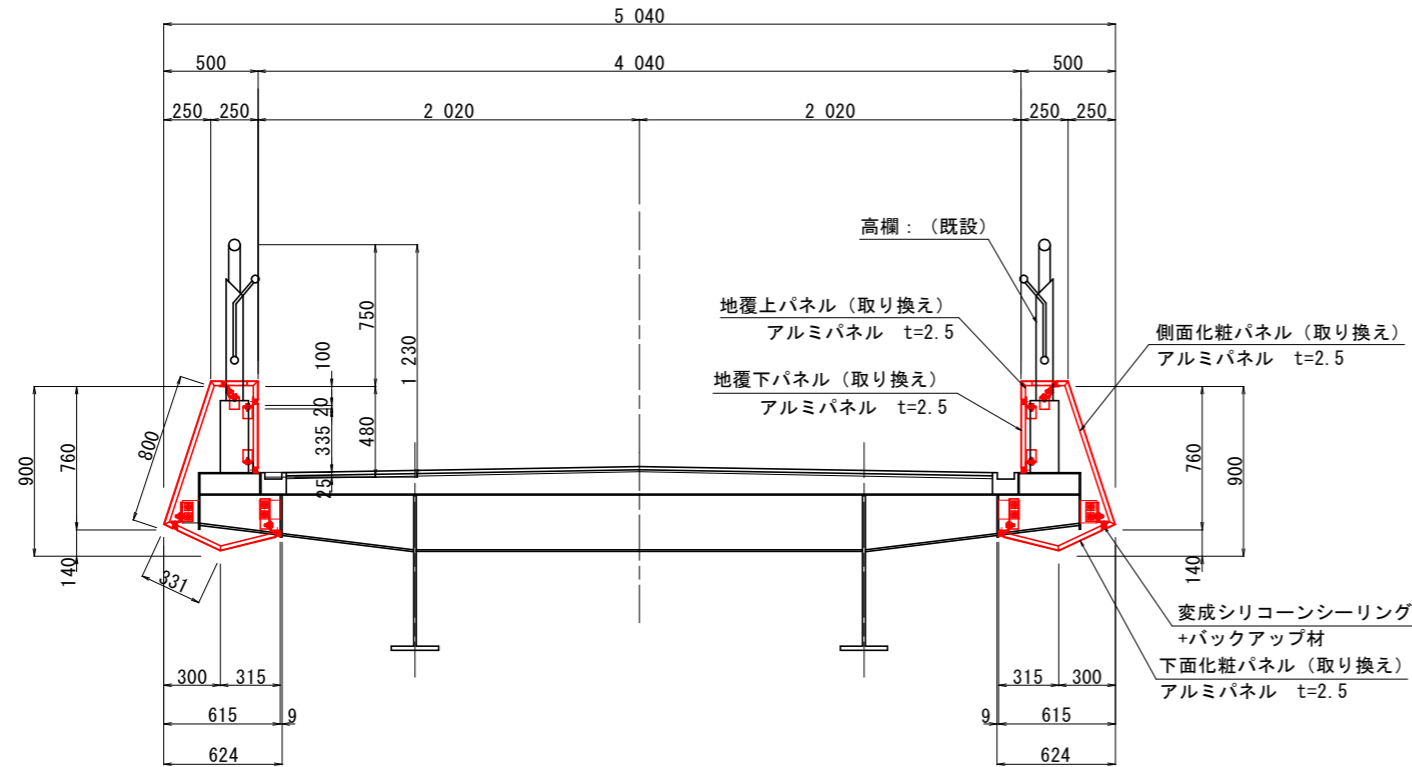
取替えパネル

実施設計図面

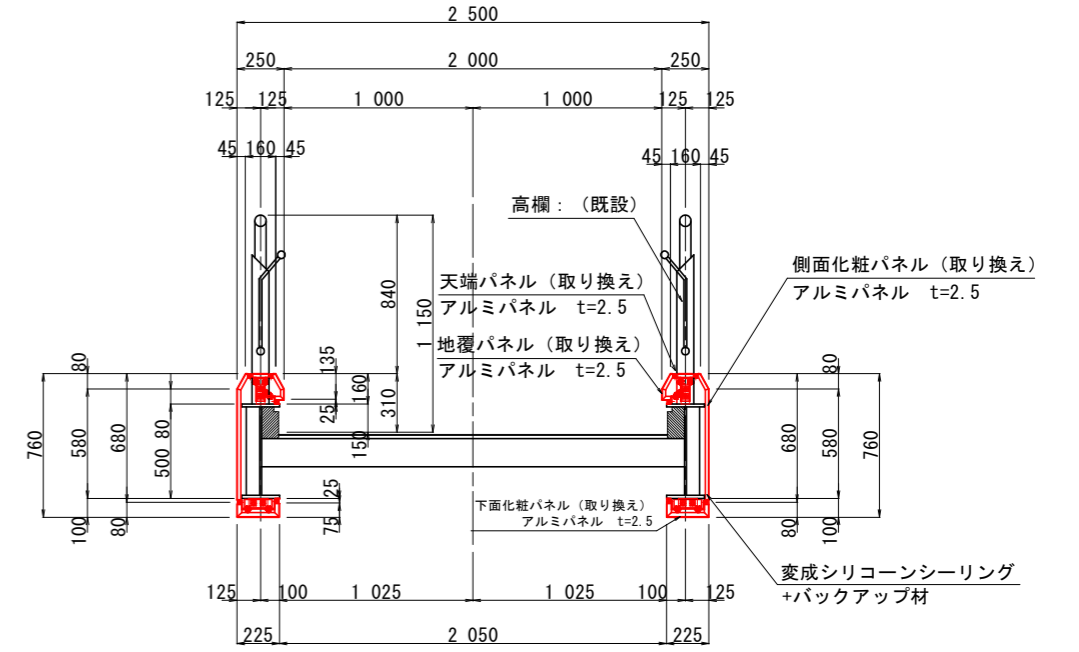
| | | | |
|------|---------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その2)〈全体立面図〉 | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 図面番号 | 3 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その3)〈断面図〉 S=1:20

横断部



階段部



桁カバー取り替え数量表(横断部)

| 横断部延長 34.515+34.020 = 68.535m | | | |
|----------------------------------|--------------|----------------|--------|
| 項目 | 算式 | 単位 | 取り替え面積 |
| 地覆上パネル | 0.290*68.535 | m ² | 19.90 |
| 地覆下パネル | 0.375*68.535 | m ² | 25.70 |
| 側面パネル | 0.936*68.535 | m ² | 64.10 |
| 下面パネル | 0.590*68.535 | m ² | 40.50 |
| 下面パネル | 0.551*2.31 | m ² | 1.30 |
| 小口パネル | 0.3111*5 | m ² | 1.50 |
| 取り替え面積合計153.00m ² | | | |

桁カバー取り替え数量表(階段部)

| 階段部延長 11.775*2+12.135*2+12.430*2 = 72.680m | | | |
|---|--------------|----------------|--------|
| 項目 | 算式 | 単位 | 取り替え面積 |
| 地覆下パネル | 0.222*72.680 | m ² | 16.10 |
| 地覆上パネル | 0.110*72.680 | m ² | 8.00 |
| 側面パネル | 0.717*72.680 | m ² | 52.10 |
| 下面パネル | 0.405*72.680 | m ² | 29.40 |
| 取り替え面積合計105.60m ² | | | |

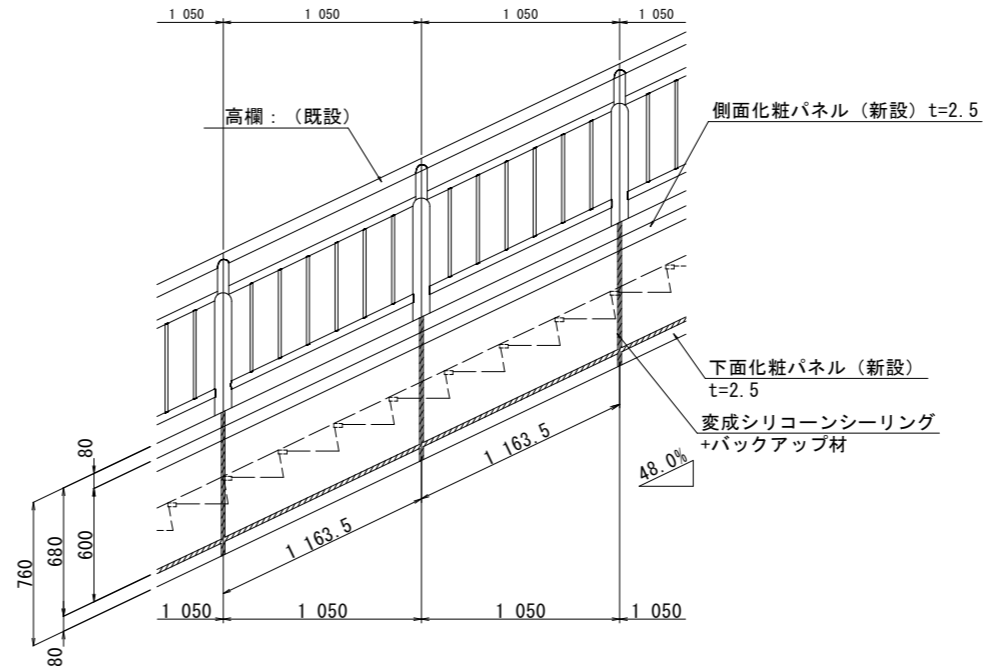
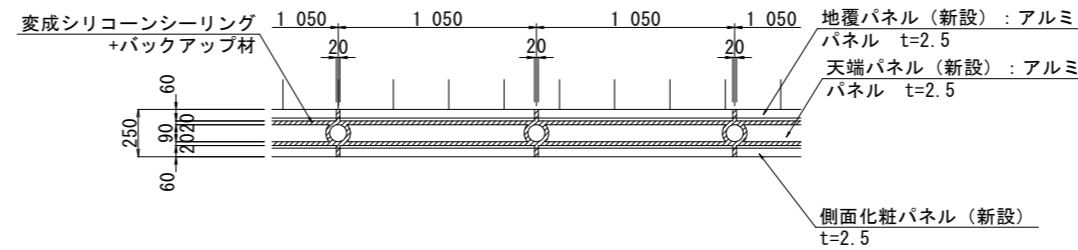
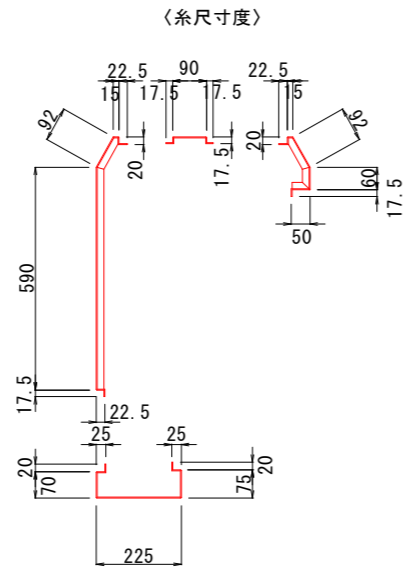
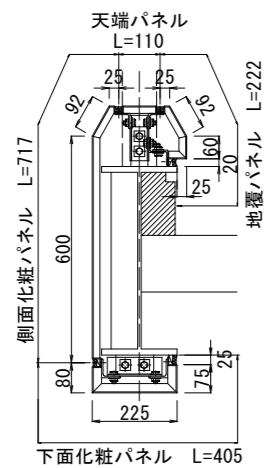
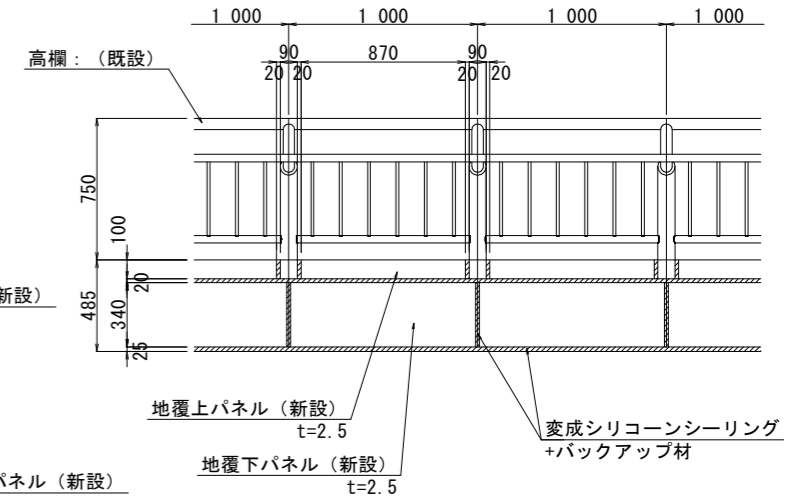
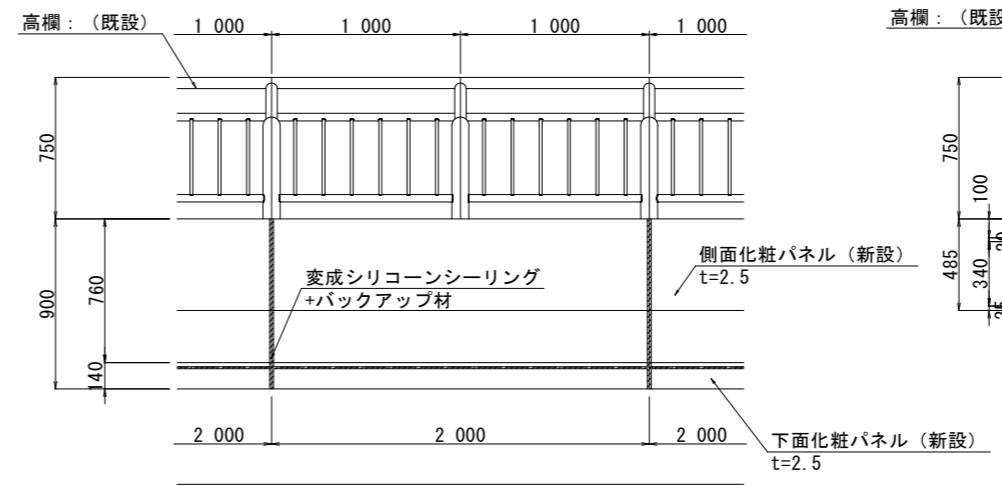
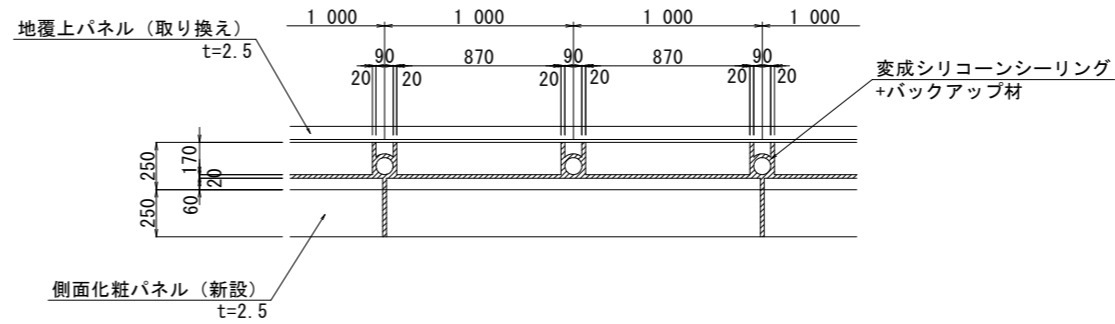
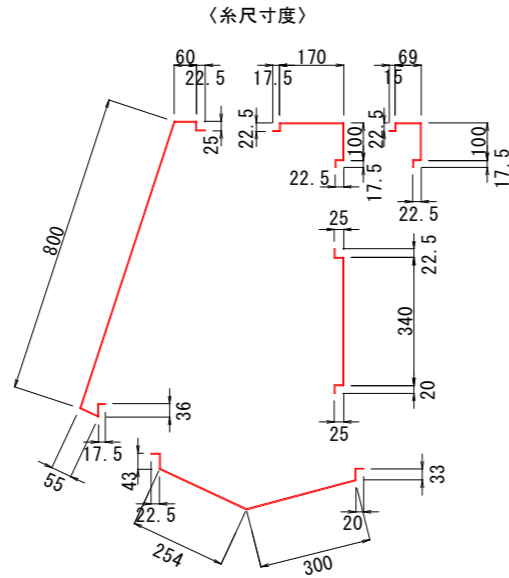
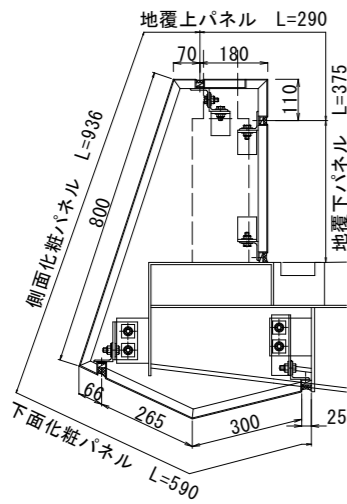
注記

1. 本桁カバーの設計仕様は(社)日本アルミニウム協会作成「アルミニウム合金製橋梁用外装板 設計製作要領」に準ずるものとする。
2. 化粧パネルの表面処理はフッ素樹脂焼付塗装仕上げとする。
3. 下地材はSS400とし、溶融亜鉛メッキ(JIS H8641)処理とする。
4. ボルトナット類はSS400相当・溶融亜鉛メッキ(HDZ35)とし、緩み止め仕様とする。
5. パネルの下地材への固定は、ドリルネジφ5(SUS ジオメット処理)約300とする。
6. 桁カバー及び内部構造は、現地調査・計測の上詳細数量を決定すること。
7. 標識等を一時撤去する際、ボルト、ナットは再利用してはならない。再設置時には、同等品の新品を使用すること。
8. 塗装色は、L19-75D(マンセル値:10YR7.5/2)とする。ただし、通路部の地覆パネルについては、商業施設側通路(既設の色)の近似色とする。
9. 施工前に必ず現地実測調査を実施し、施工範囲及び施工数量について適宜変更を行うこと。
10. 一次ファスナー材は、桁及び高欄鋼製柱へ溶接取付とし、表面処理については現場塗装(F-14塗装系)とする。

実施設計図面

| | | | |
|------|---------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その3)〈断面図〉 | | |
| 縮尺 | S=1:20 | 図面番号 | 4 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その4)〈平面図・側面図〉 S=1:20



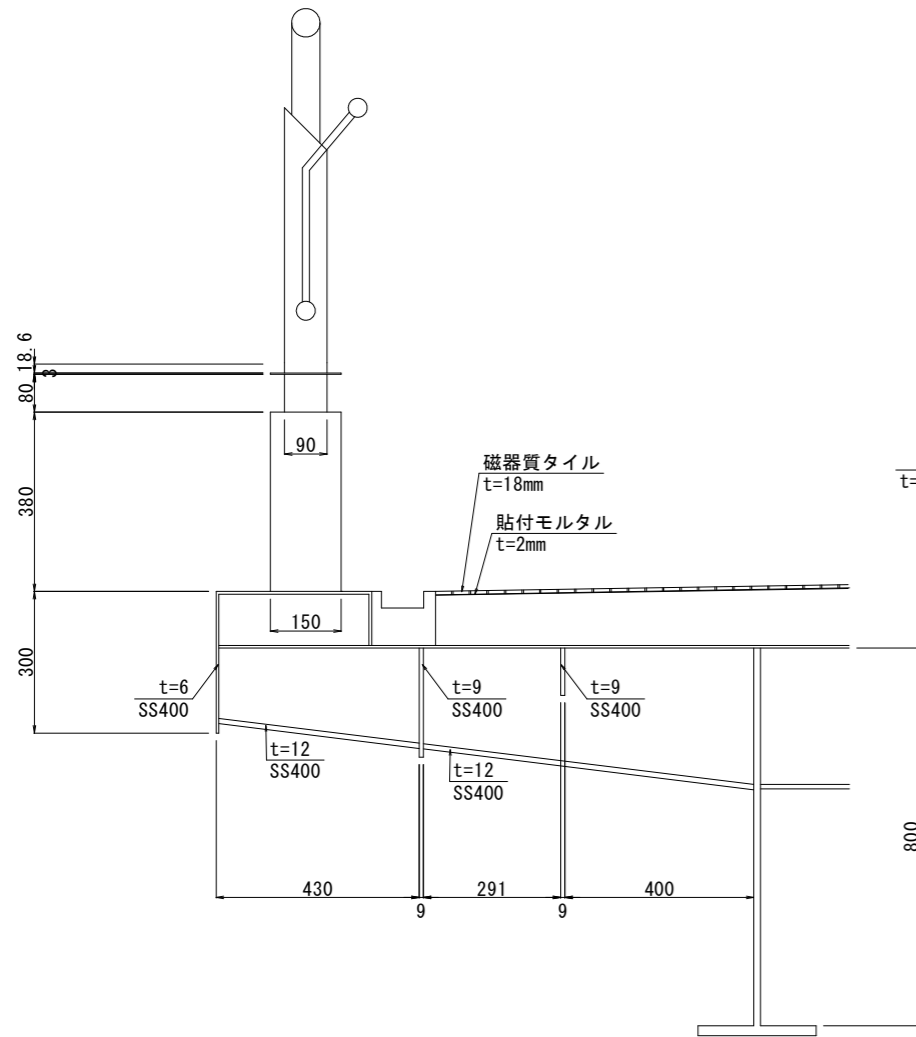
- 注記)
1. 本桁カバーの設計仕様は(社)日本アルミニウム協会作成「アルミニウム合金製橋梁用外装板 設計製作要領」に準ずるものとする。
 2. 化粧パネルの表面処理はフッ素樹脂焼付塗装仕上げとする。
 3. 下地材はSS400とし、溶融亜鉛メッキ(JIS H8641)処理とする。
 4. ボルトナット類はSS400相当・溶融亜鉛メッキ(HDZ35)とし、緩み止め仕様とする。
 5. パネルの下地材への固定は、ドリルネジφ5(SUS、ジオメット処理)@約300とする。
 6. 桁カバー及び内部構造は、現地調査・計測の上詳細数量を決定すること。
 7. 標識等を一時撤去する際、ボルト、ナットは再利用してはならない。再設置時には、同等品の新品を使用すること。
 8. 塗装色は、L19-75D(マンセル値:10YR7.5/2)とする。ただし、通路部の地覆パネルについては、商業施設側通路(既設の色)の近似色とする。
 9. 施工前に必ず現地実測調査を実施し、施工範囲及び施工数量について適宜変更を行うこと。
 10. 一次ファスナー材は、桁及び高欄鋼製柱へ溶接取付とし、表面処理については現場塗装(F-14塗装系)とする。

実施設計図面

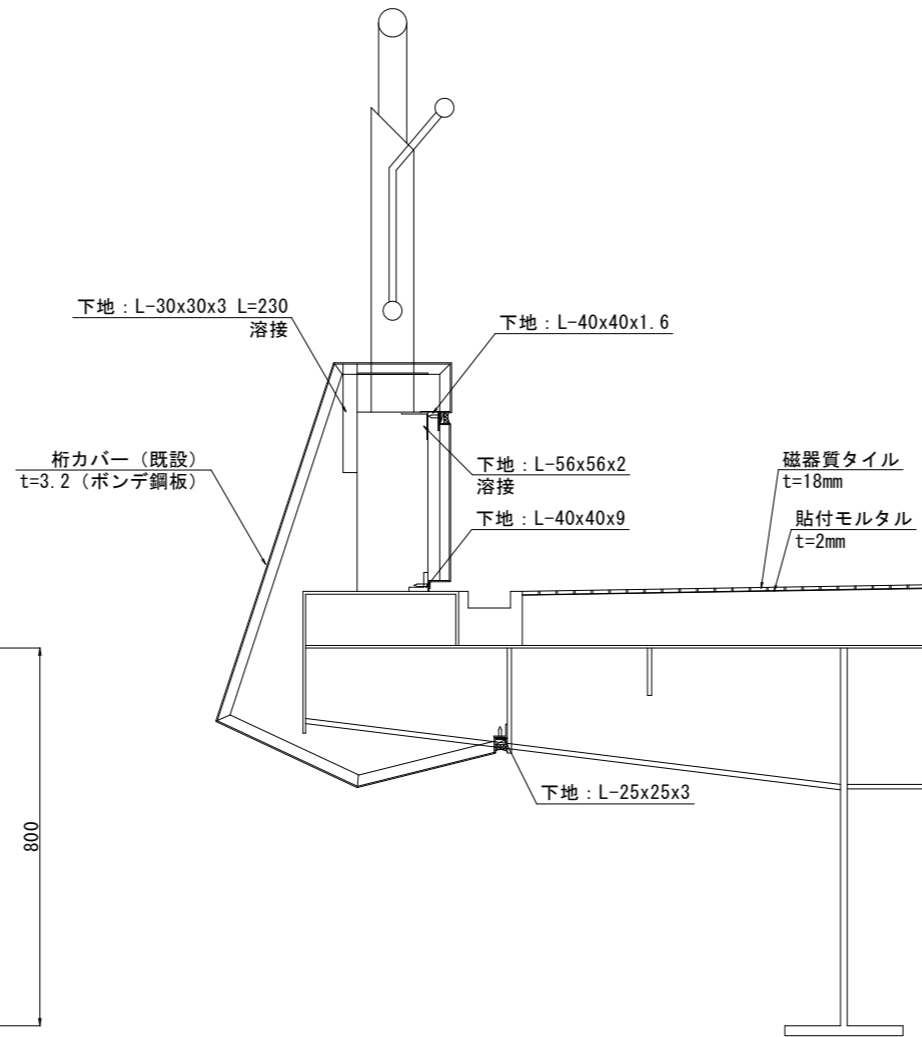
| | | | |
|------|---------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その4)〈平面図・側面図〉 | | |
| 縮尺 | S=1:20 | 図面番号 | 5 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その5)〈横断部 断面詳細図〉 S=1:8

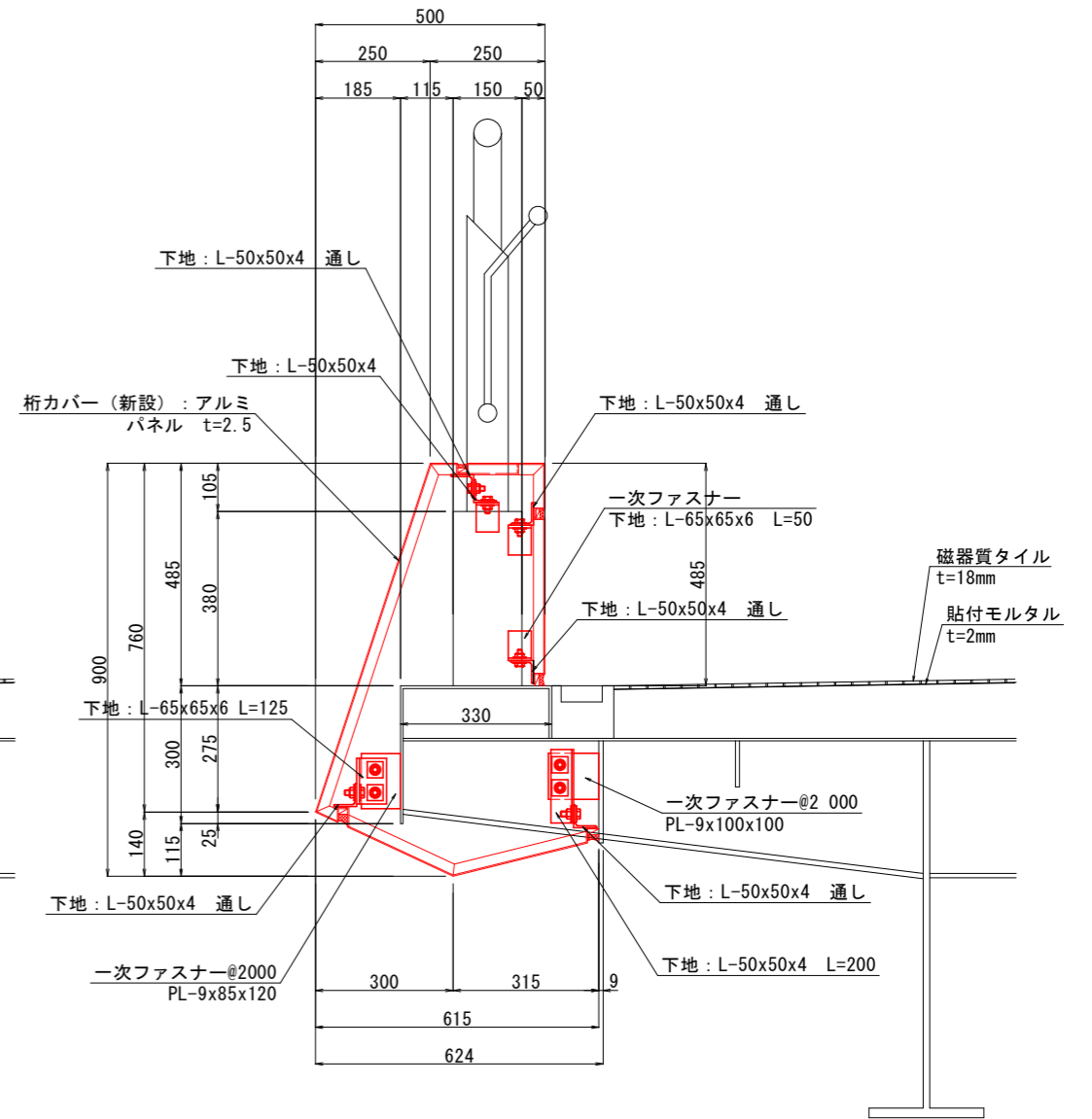
部材図
主要鋼材：SS400



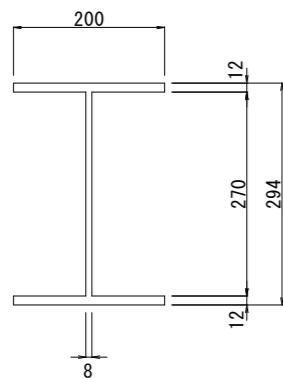
既設桁カバー



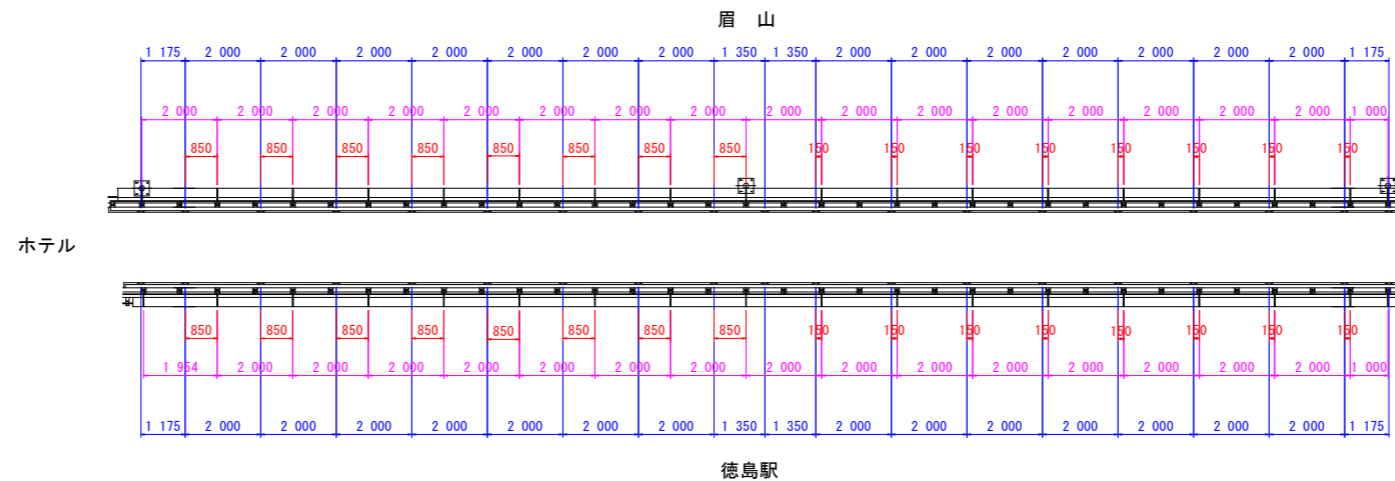
新設桁カバー計画図



横桁 S=1/5



部材ピッチ図 S=1:100



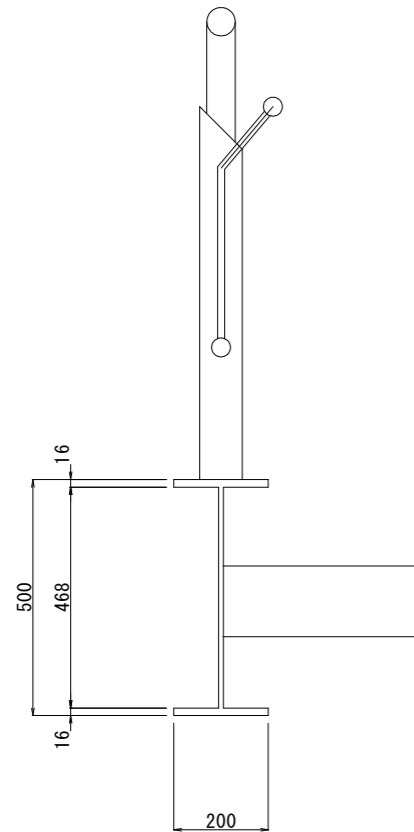
桁カバー
横桁
下地材

実施設計図面

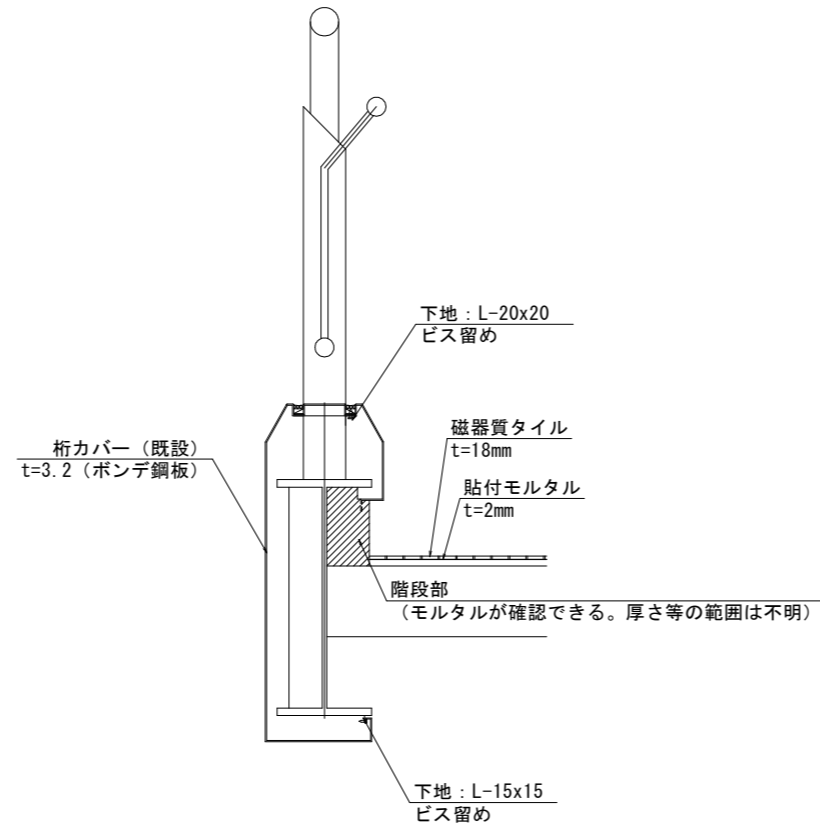
| | | | |
|------|---------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その5) <横断部 断面詳細図> | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 6 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その6)〈階段部 断面詳細図〉 S=1:8

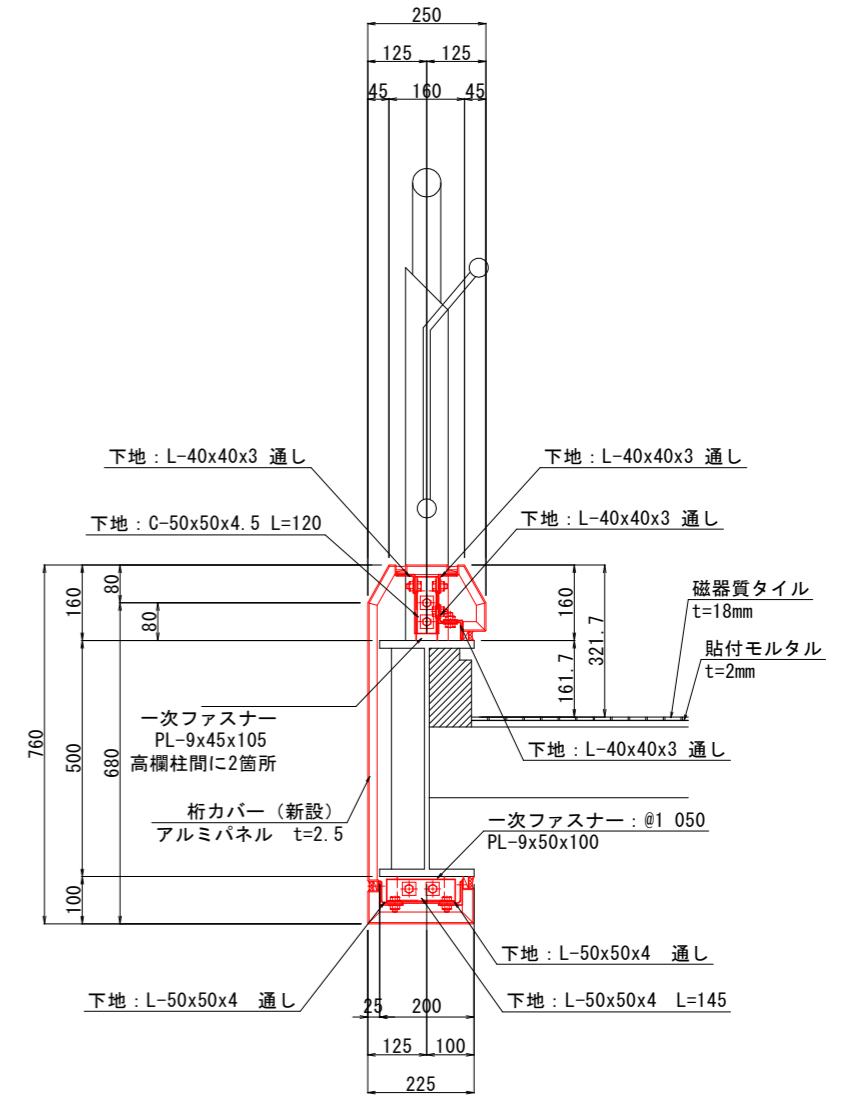
部材図
主要鋼材：SS400



既設桁カバー



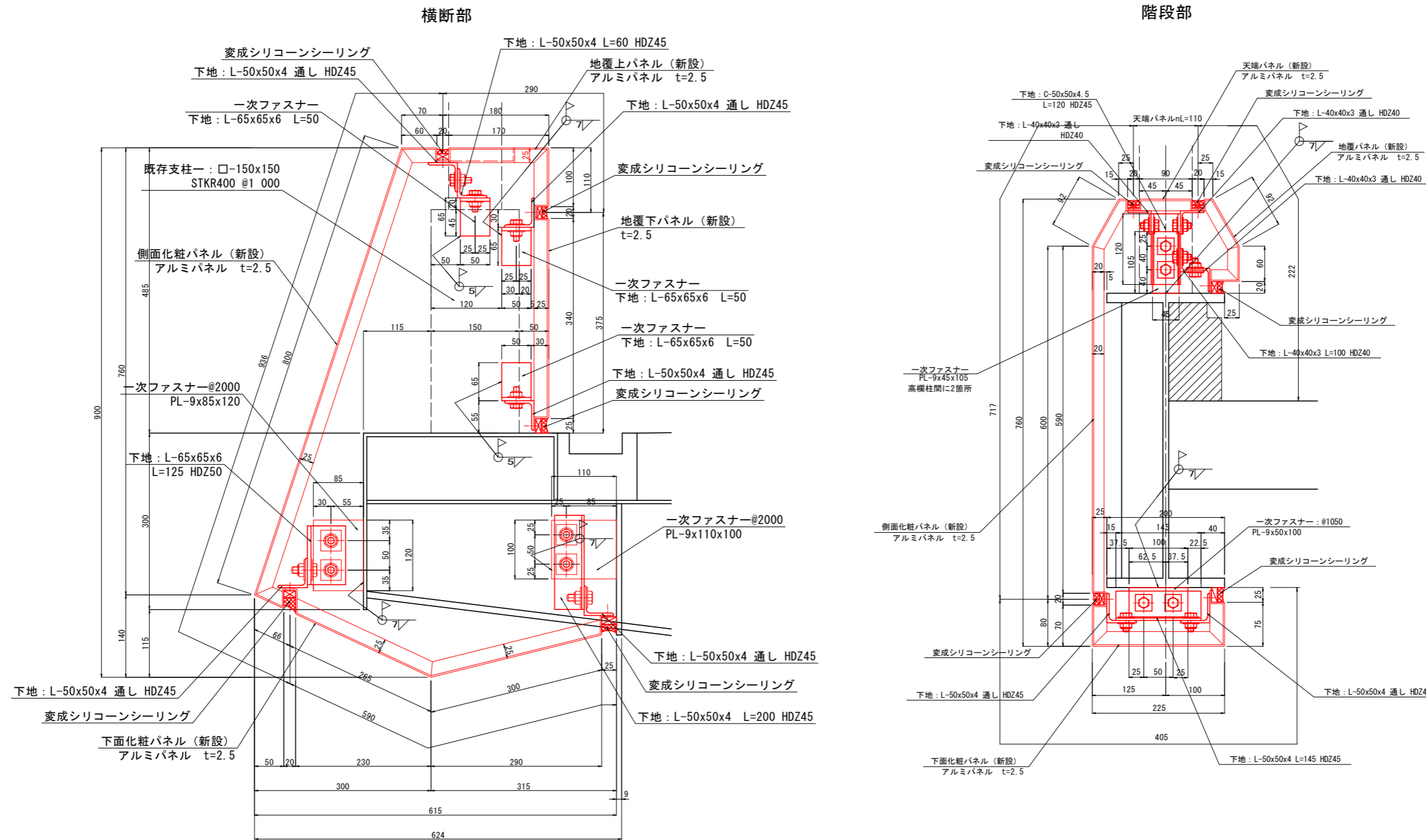
新設桁カバー計画図



実施設計図面

| | | | |
|------|------------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その6) 〈階段部 断面詳細図〉 | | |
| 縮尺 | S=1:8 | 図面番号 | 7 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その7)〈桁カバー断面詳細図〉 S=1:4



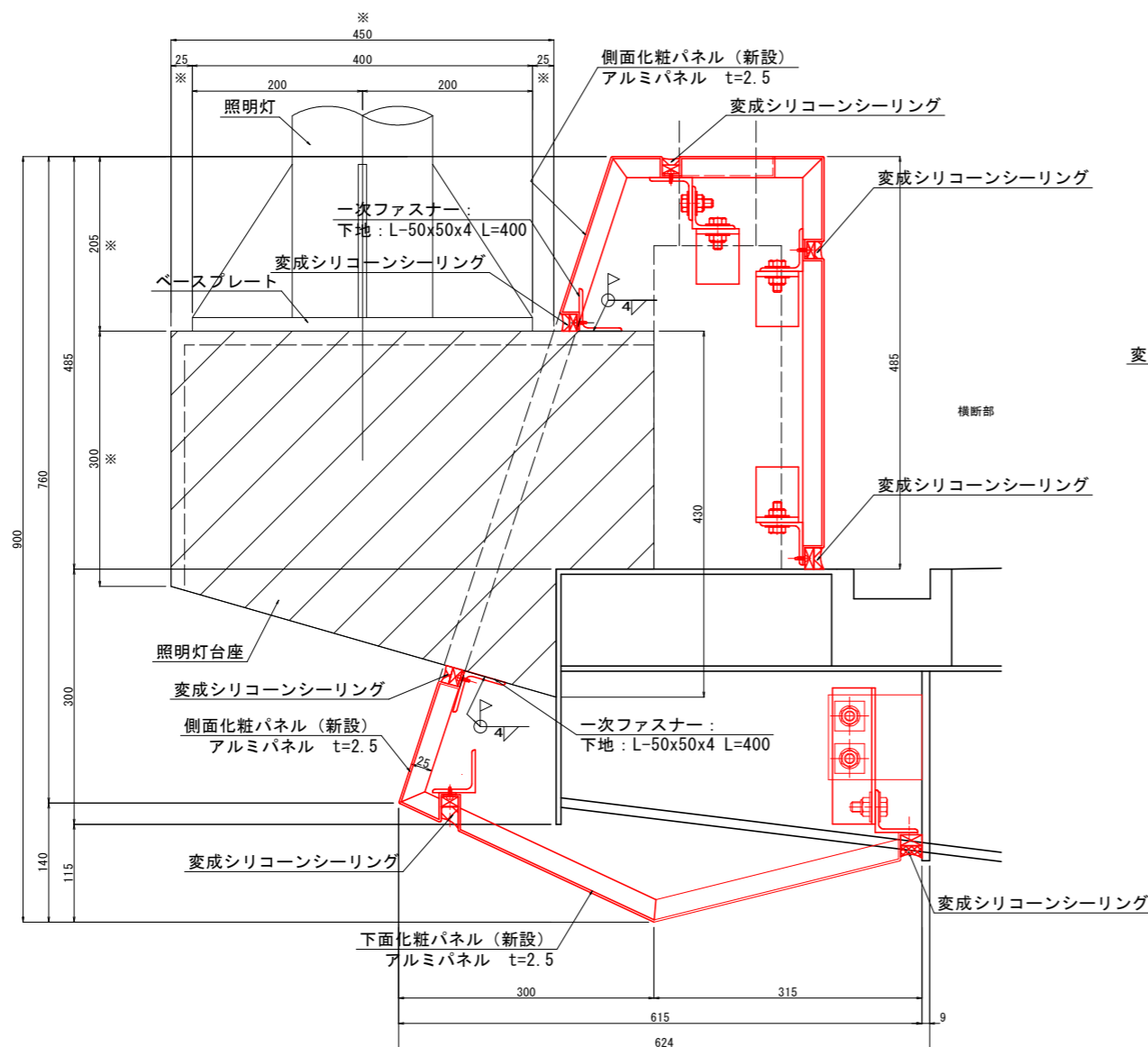
※一次ファスナー材は、桁及び高欄鋼製柱へ溶接取付とし、表面処理については現場塗装(F-14塗装系)とする。

実施設計図面

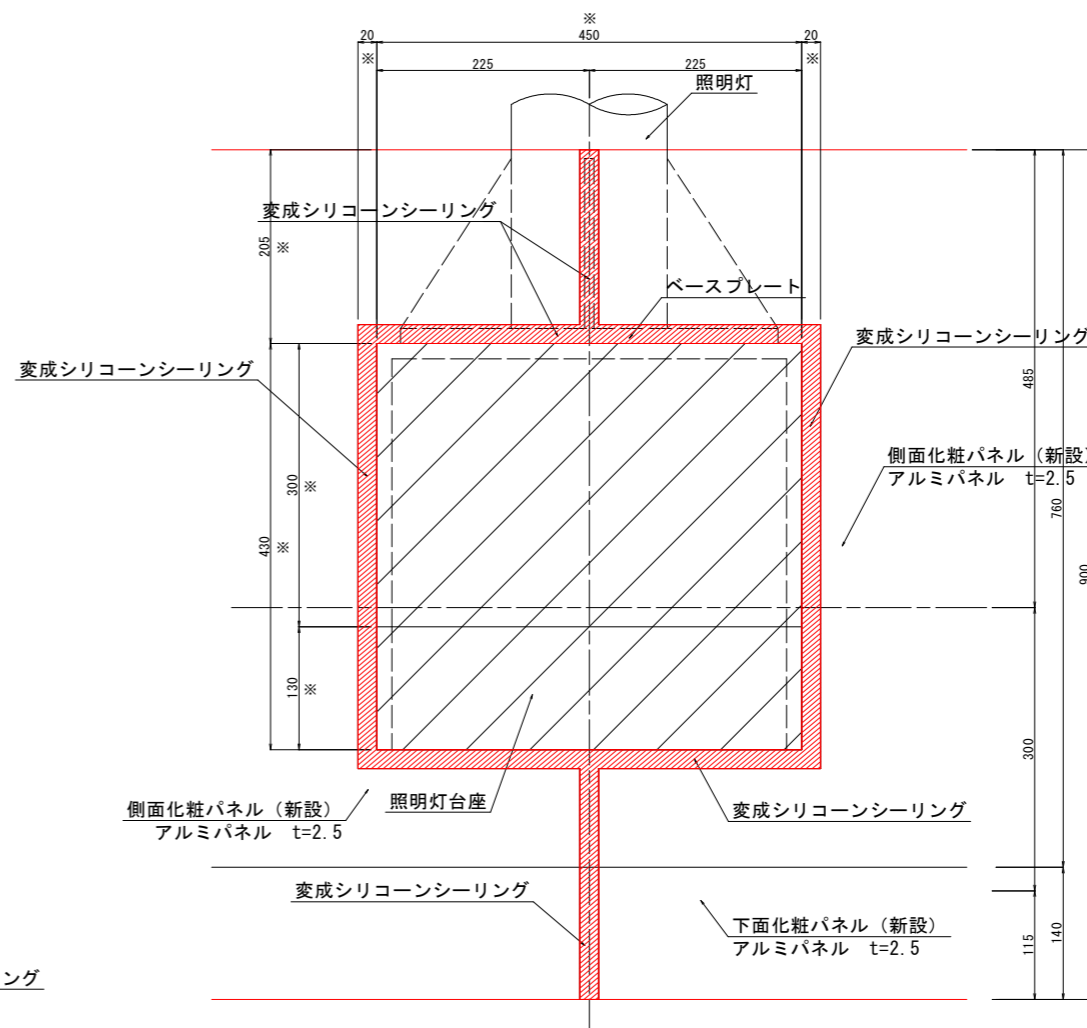
| | | | |
|------|---------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その7) 〈桁カバー断面詳細図〉 | | |
| 縮尺 | S=1:4 | 図面番号 | 8 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その8)〈照明灯台座廻り詳細図〉 S=1:4

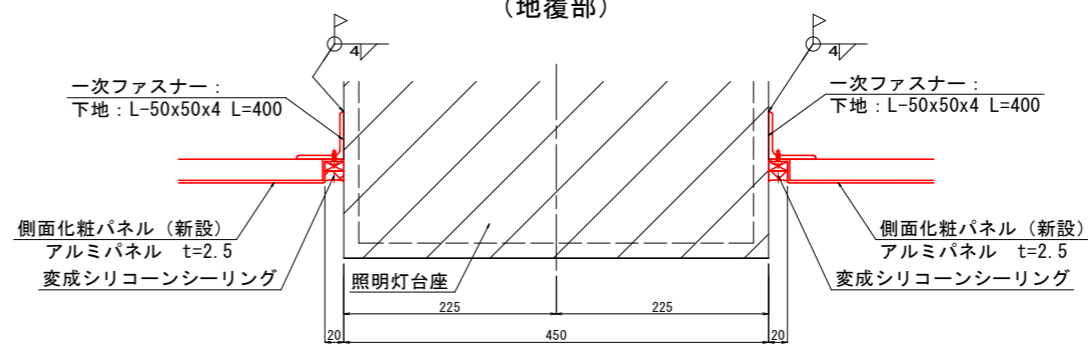
断面詳細図
(地覆部)



側面詳細図
(地覆部)



平面詳細図
(地覆部)



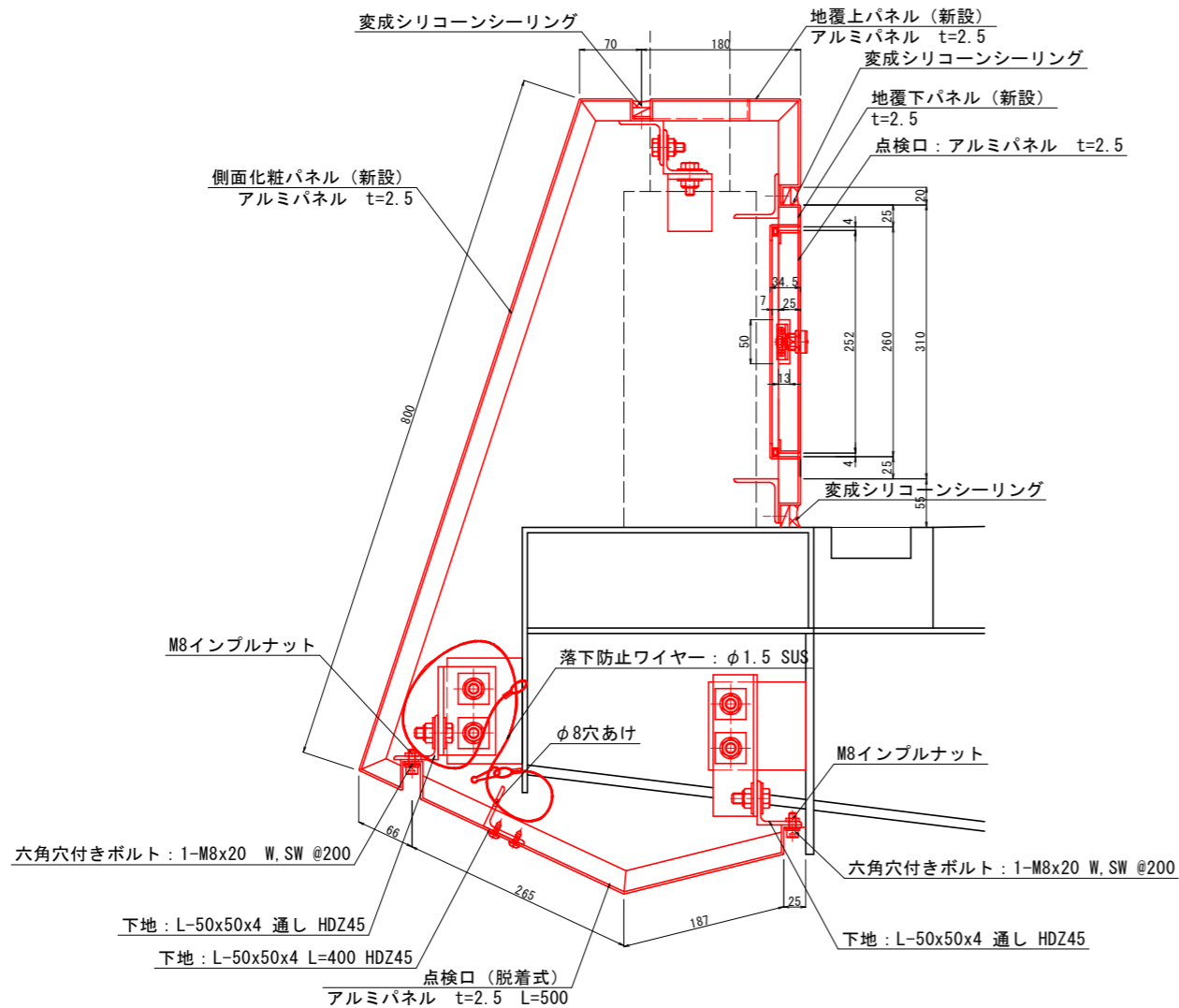
※照明灯台座の位置、寸法については現地測量の上確認のこと。
※一次ファスナー材は、桁及び高欄鋼製柱へ溶接取付とし、表面処理については現場塗装(F-14塗装系)とする。

実施設計図面

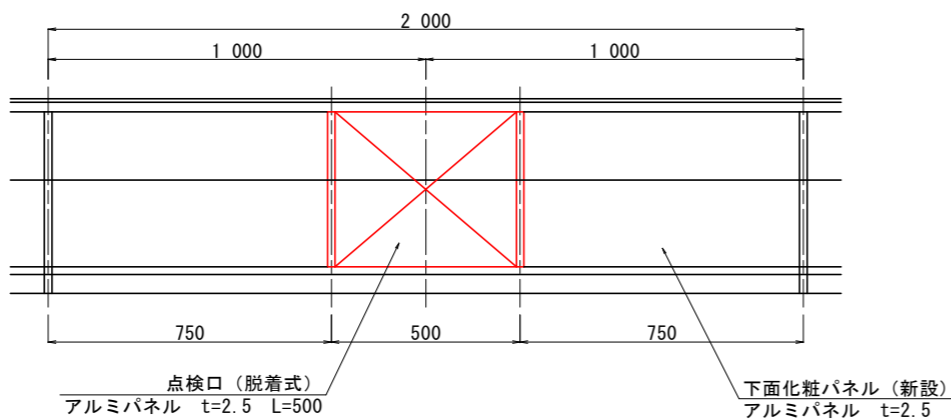
| | | | |
|------|---------------------------------|------|--------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その8) 照明灯台座廻り詳細図 | | |
| 縮尺 | S=1:4 | 図面番号 | 9 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その9)〈点検口詳細図(横断部)〉

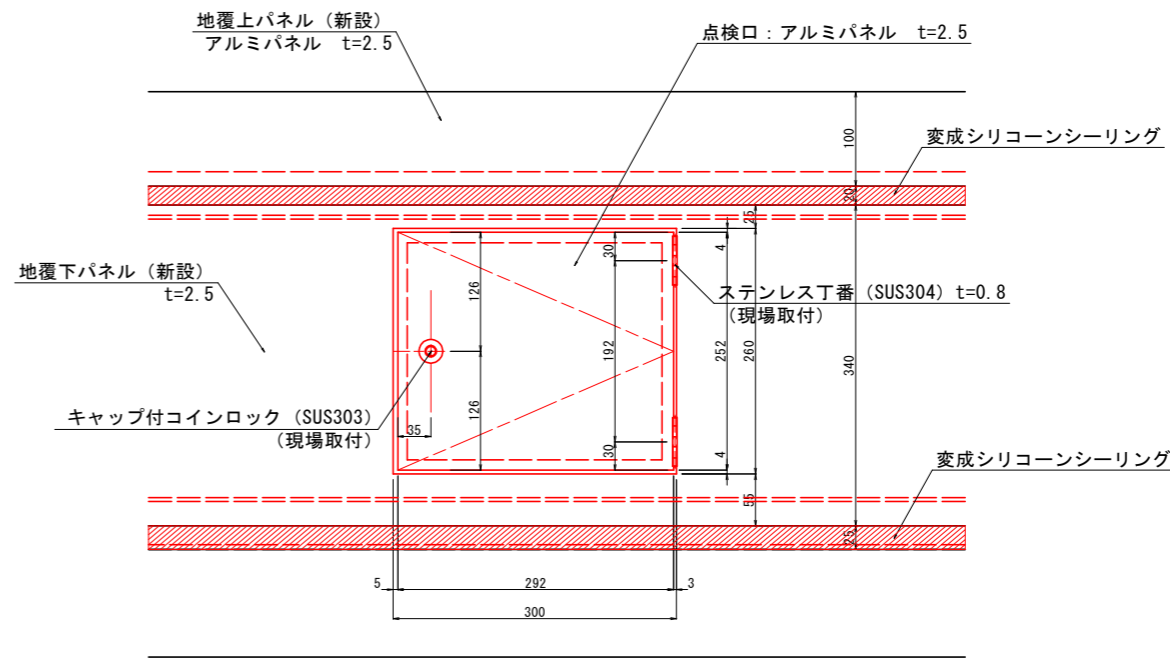
断面詳細図 S=1:4
(下面部)



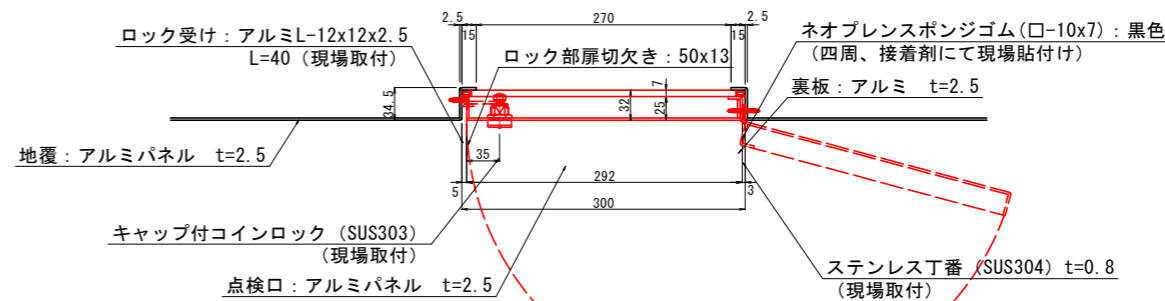
割付詳細図 S=1:10
(下面部)



側面詳細図 S=1:4
(地覆部)



平面詳細図 S=1:4
(地覆部)



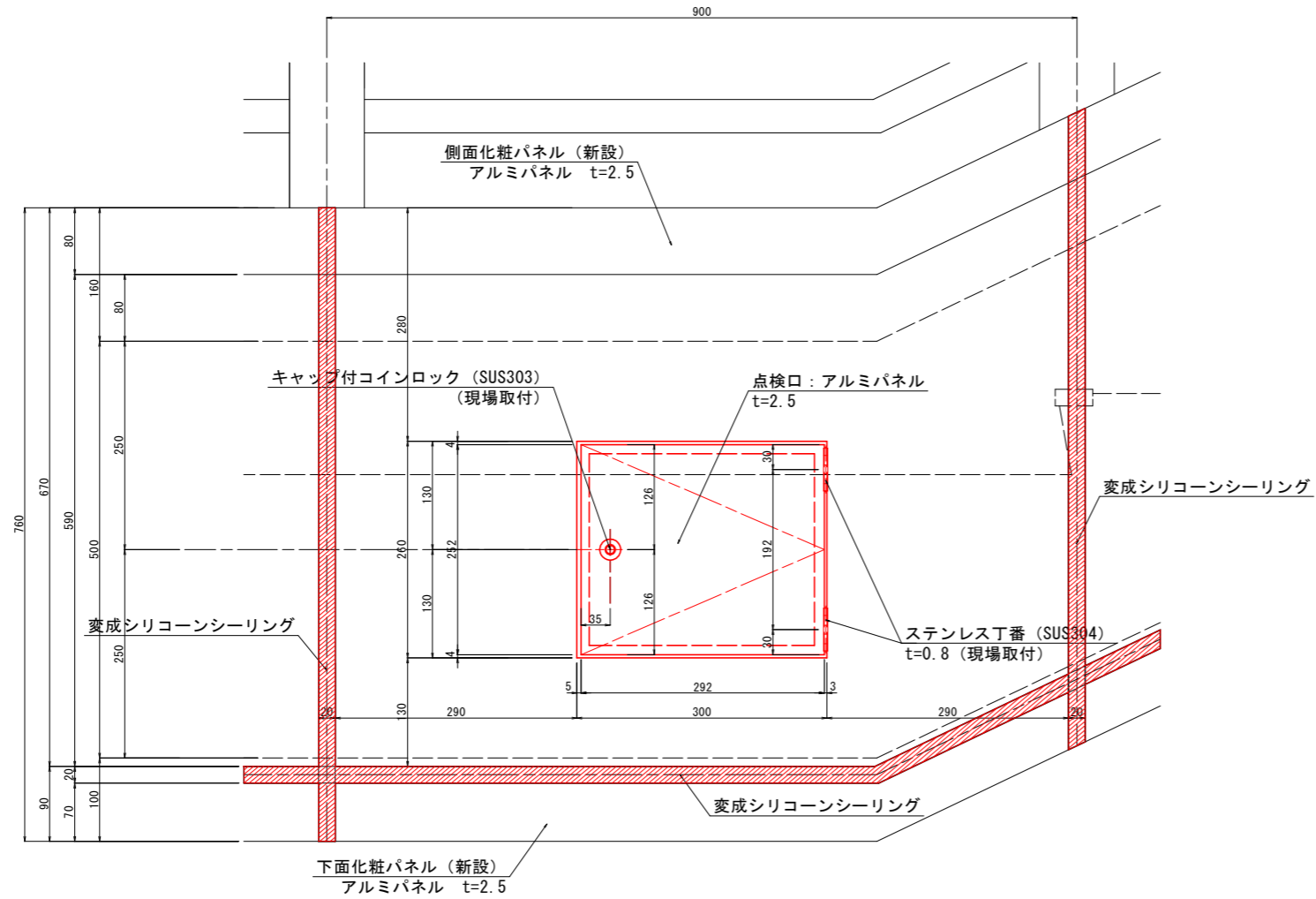
※点検口の位置は全体図参照のこと。

実施設計図面

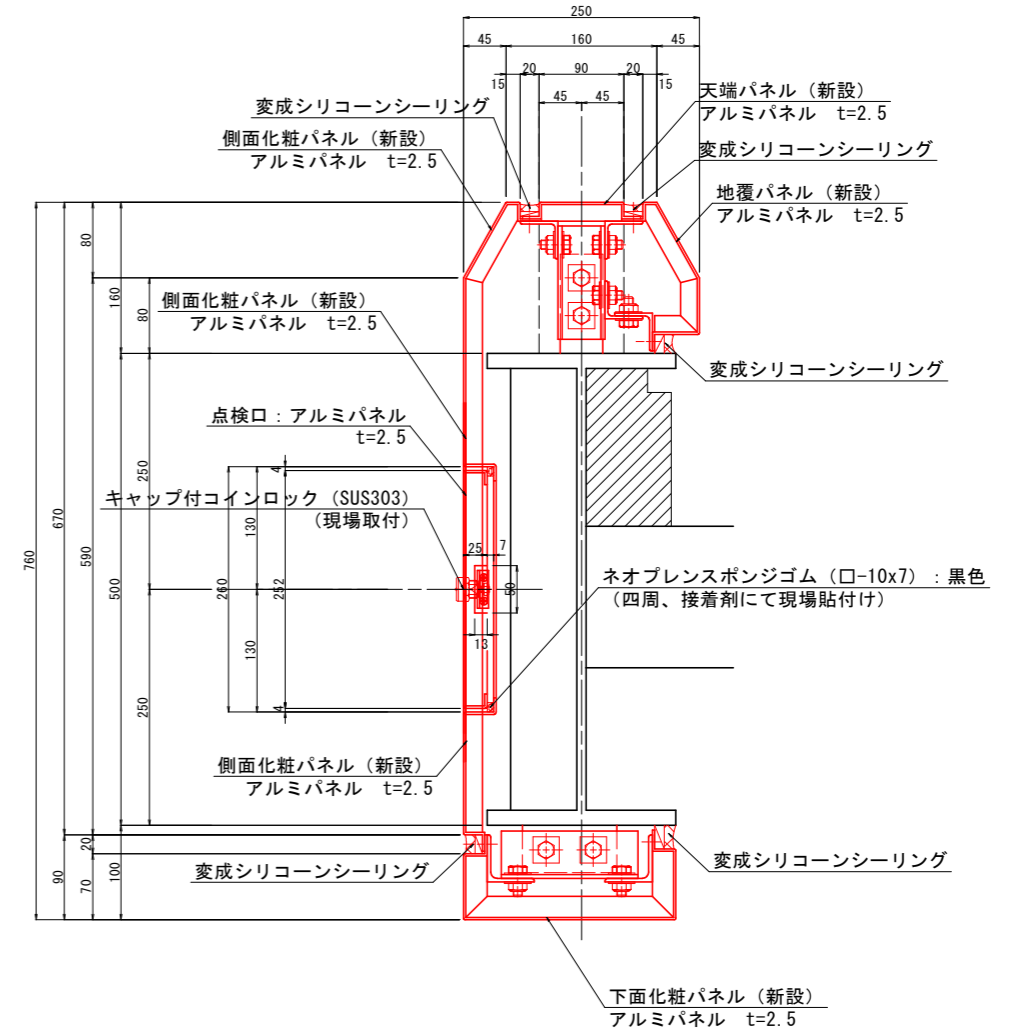
| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その9) <点検口詳細図(横断部)> | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 10 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その10)〈点検口詳細図(踊り場)〉 S=1:4

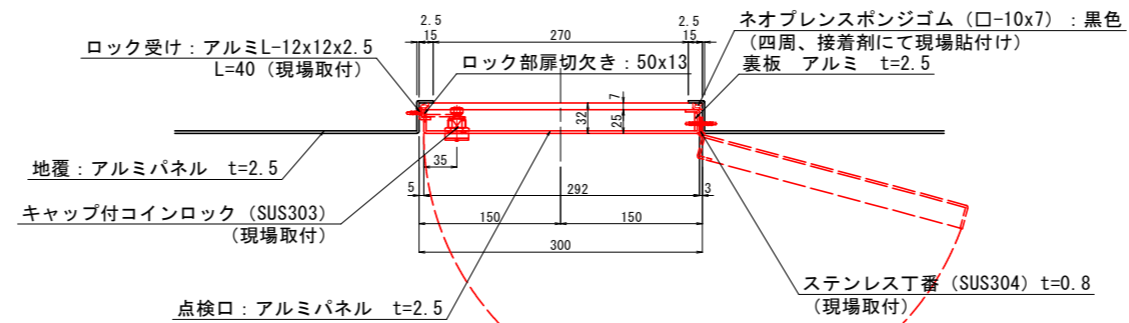
側面詳細図
(階段部)



断面詳細図
(階段部)



平面詳細図
(階段部)



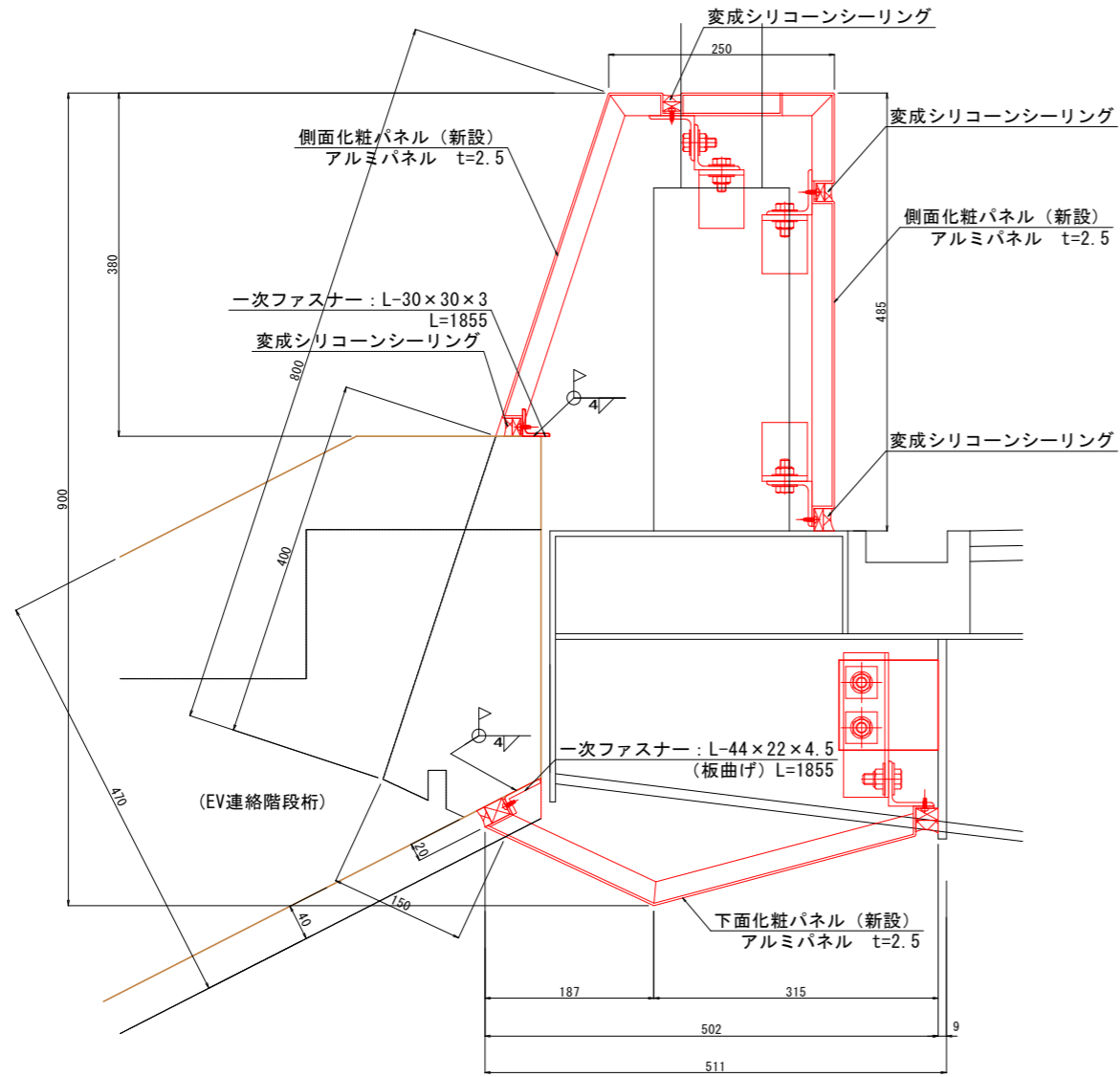
※点検口の位置は全体図参照のこと。

実施設計図面

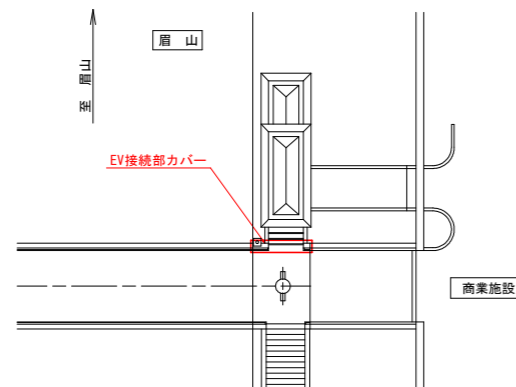
| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画(その10) 点検口詳細図(踊り場) | | |
| 縮尺 | S=1:4 | 図面番号 | 11 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

桁カバー補修計画図(その11)〈EV廻り詳細図〉 S=1:4

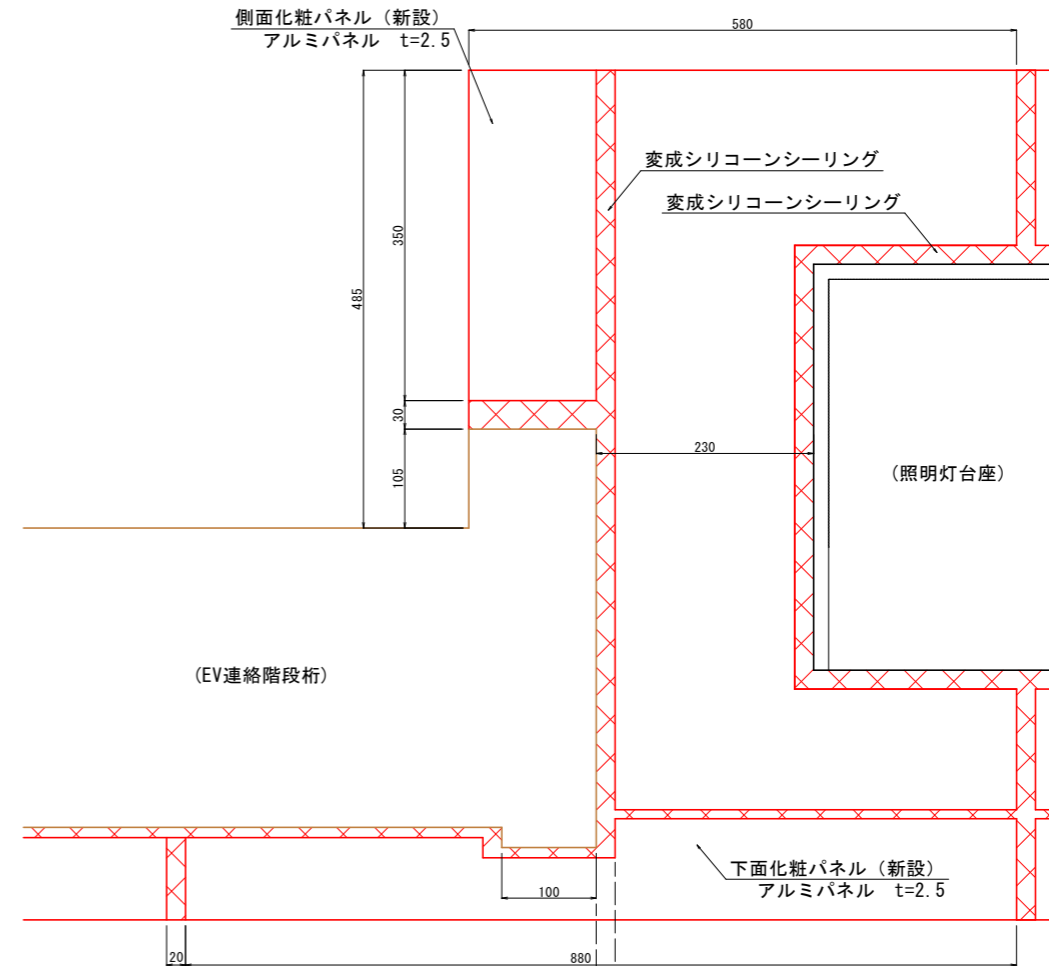
断面詳細図
(地覆部)



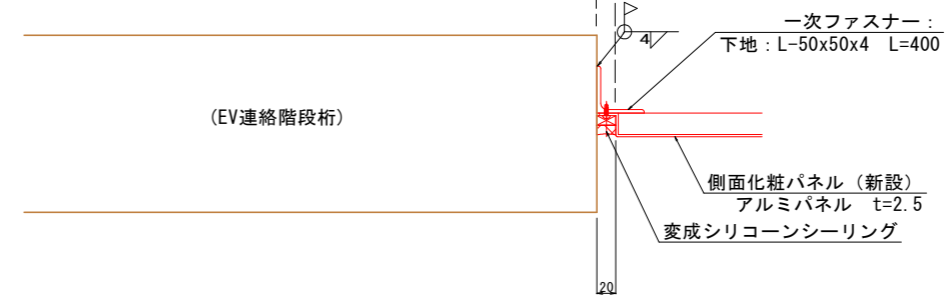
位置図



側面詳細図
(地覆部)



平面詳細図
(地覆部)



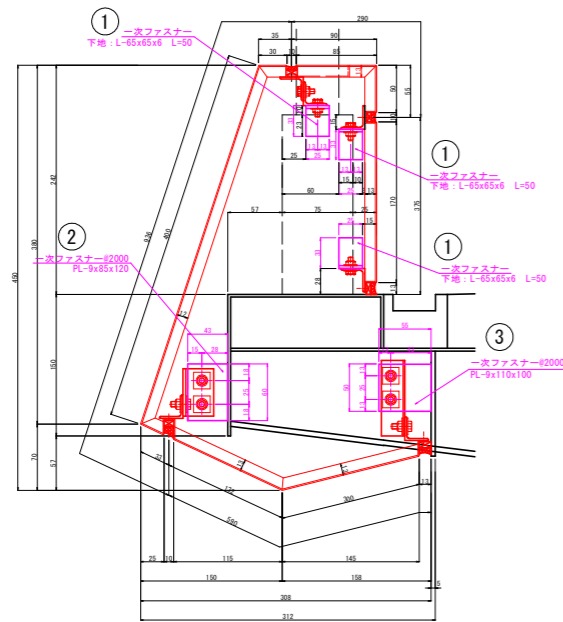
※一次ファスナー材は、桁及び高欄鋼製柱へ溶接取付とし、表面処理については現場塗装 (F-14塗装系) とする。

実施設計図面

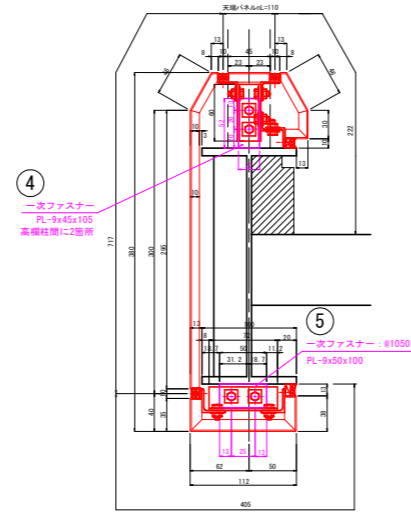
| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 桁カバー補修計画図(その11)〈EV廻り詳細図〉 | | |
| 縮尺 | S=1:4 | 図面番号 | 12 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

一次ファスナー加工図（及び位置図） S=1:4

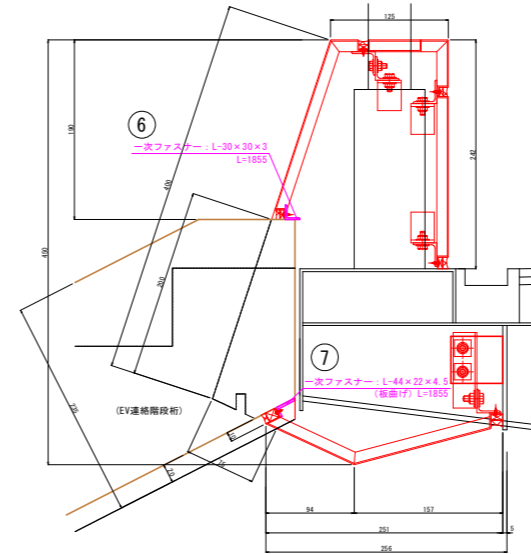
横断面部 S=1:8



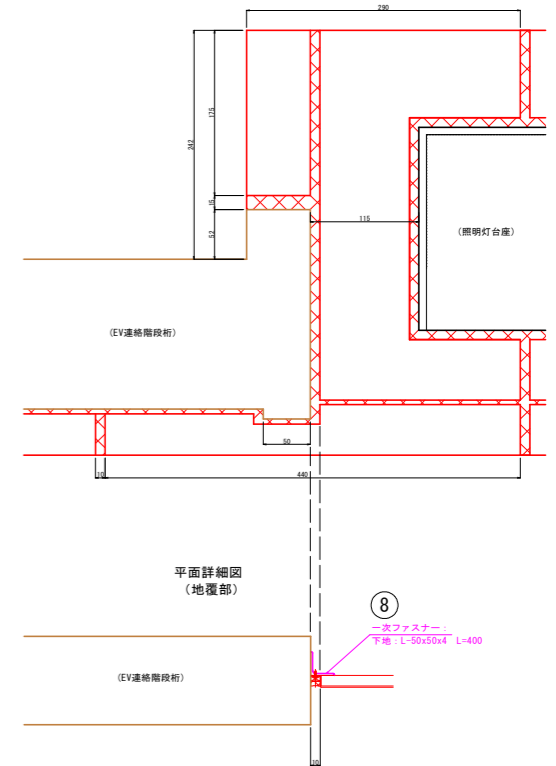
階段部 S=1:8



断面詳細図 S=1:8 (地覆部)



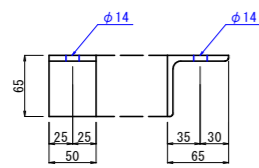
側面詳細図 S=1:8 (地覆部)



※一次ファスナー材は、桁及び高欄鋼製柱へ溶接取付とする。
 ※既設カバー撤去後、詳細計測し現地状況に合わせて適宜変更のこと。

① 【等辺山形鋼：SM材】

L-65x65x6 (38箇所)
 M12ボルト/ナット (38set)

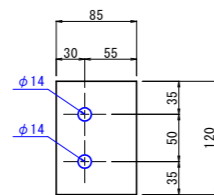


削孔・・・38箇所

① 塗装面積
 $0.065 \times 0.050 \times 4 = 0.013$
 $0.013 \times 38 = 0.494\text{m}^2$

② 【平鋼：SM材】

PL-9x85x120 (38箇所)

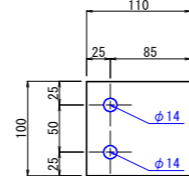


削孔・・・76箇所

② 塗装面積
 $0.085 \times 0.120 \times 2 = 0.0204$
 $0.0204 \times 38 = 0.775\text{m}^2$

③ 【平鋼：SM材】

PL-9x110x100 (38箇所)

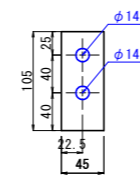


削孔・・・76箇所

③ 塗装面積
 $0.110 \times 0.100 \times 2 = 0.022$
 $0.022 \times 38 = 0.836\text{m}^2$

④ 【平鋼：SM材】

PL-9x45x105 (78箇所)

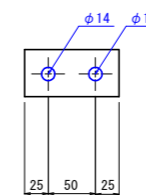


削孔・・・156箇所

④ 塗装面積
 $0.105 \times 0.045 \times 2 = 0.00945$
 $0.00945 \times 78 = 0.737\text{m}^2$

⑤ 【平鋼：SM材】

PL-9x50x100 (78箇所)



削孔・・・156箇所

⑤ 塗装面積
 $0.100 \times 0.050 \times 2 = 0.01$
 $0.01 \times 78 = 0.780\text{m}^2$

塗装仕様 (F-14塗装系)

| 塗装工程 | 塗料名 | 塗装方法 | 使用量 (g/m ²) | 目標膜厚 (μm) |
|------|--------------|----------------|-------------------------|-----------|
| 素地調整 | 2種以上 | | | |
| 防食下地 | 有機ジンクリッチペイント | スプレー (はけ・ローラー) | 600 (300×2) | 75 |
| 下塗り | 超厚膜形エポキシ樹脂塗料 | スプレー (はけ・ローラー) | 1100 (500×2) | 300 |

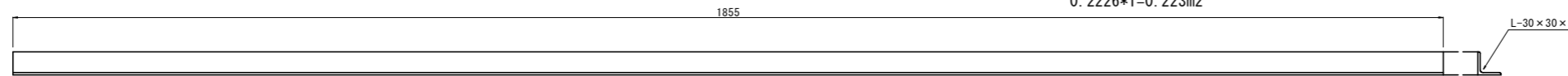
注1: 超厚膜形エポキシ樹脂塗料を適用することで防食性の向上と工程短縮を図ることが出来るが、一般面と比べて仕上がり外観は劣る。

※ボルト穴は、M10普通ボルト径を想定している。

削孔 (合計) : 502箇所

⑥ 【等辺山形鋼：SM材】

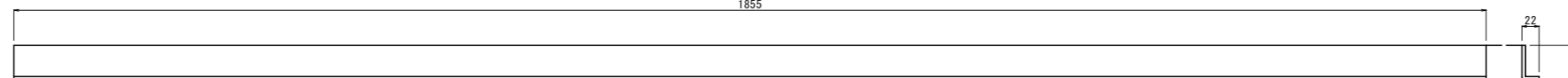
L-30x30x3 (1箇所) ※規格品の切断が必要



注: パネルの下地材への固定は ドリルネジφ5 (SUS ジオメット処理) #約300とする。

⑦ 【平鋼：SM材】

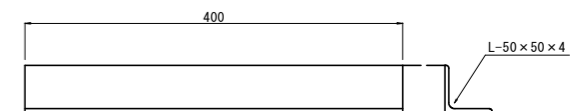
L-44x22x4.5 (板曲げ) (1箇所)
 塗装面積
 $1.855 \times 0.030 \times 4 = 0.2226$
 $0.2226 \times 1 = 0.223\text{m}^2$



注: パネルの下地材への固定は ドリルネジφ5 (SUS ジオメット処理) #約300とする。

⑧ 【等辺山形鋼：SM材】

L-50x50x4 (5箇所) ※規格品の切断が必要



注: パネルの下地材への固定は ドリルネジφ5 (SUS ジオメット処理) #約300とする。

⑧ 塗装面積
 $0.40 \times 0.05 \times 4 = 0.080$
 $0.080 \times 5 = 0.400\text{m}^2$

塗装面積合計

① 0.494 + ② 0.775 + ③ 0.836 + ④ 0.737 + ⑤ 0.780 + ⑥ 0.223 + ⑦ 0.245 + ⑧ 0.400 = 4.490m²

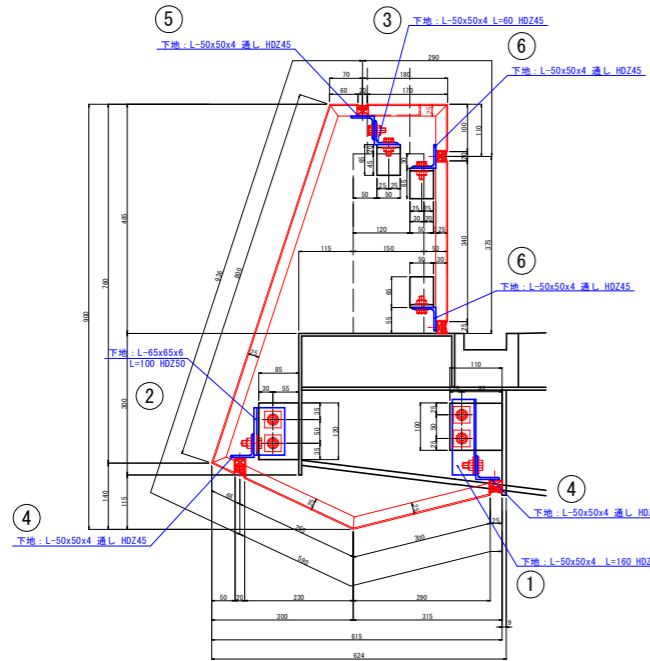
実施設計図面

| | | | |
|------|----------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事 (担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目 (元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 一次ファスナー加工図 | | |
| 縮尺 | S=1:4 | 図面番号 | 13 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

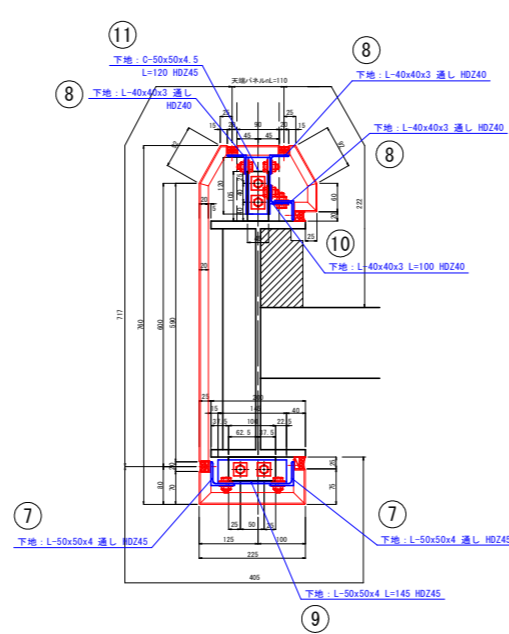
下地材加工図（及び位置図）

S=1:4

横断部 S=1:8

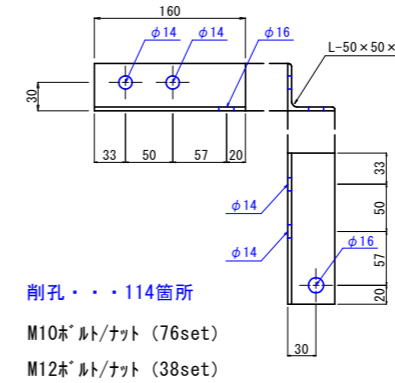


階段部 S=1:8



①【等辺山形鋼：SS材】

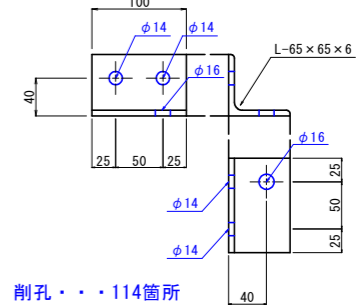
L-50×50×4（38箇所）



削孔・・・114箇所
M10ボルト/ナット（76set）
M12ボルト/ナット（38set）

②【等辺山形鋼：SS材】

L-65×65×6（38箇所）

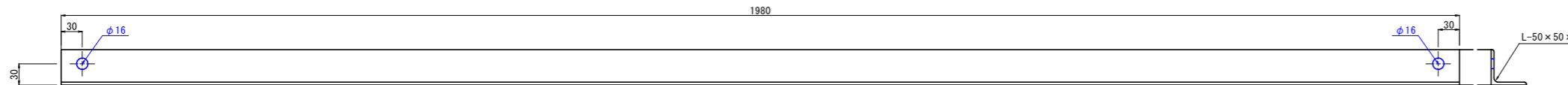


削孔・・・114箇所
M10ボルト/ナット（76set）
M12ボルト/ナット（38set）

④【等辺山形鋼：SS材】

L-50×50×4（38箇所） ※規格品の切断が必要

※M10、M12ボルト/ナットは、溶融亜鉛メッキ製品とする。（長さ：40mm）
※既設カバー撤去後、詳細計測し現地状況に合わせて適宜変更のこと。

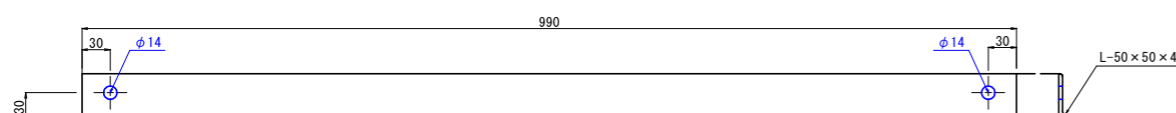


削孔・・・76箇所
M12ボルト/ナット（76set）

注：パネルの下地材への固定は ドリルネジφ5(SUS ジオメット処理)φ約300とする。

⑤【等辺山形鋼：SS材】

L-50×50×4（38箇所） ※規格品の切断が必要

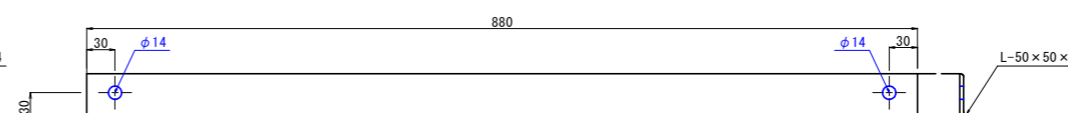


削孔・・・76箇所
M10ボルト/ナット（76set）

注：パネルの下地材への固定は ドリルネジφ5(SUS ジオメット処理)φ約300とする。

⑥【等辺山形鋼：SS材】

L-50×50×4（38箇所） ※規格品の切断が必要

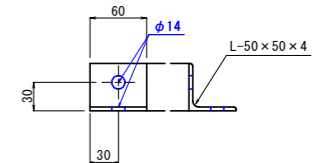


削孔・・・76箇所
M10ボルト/ナット（76set）

注：パネルの下地材への固定は ドリルネジφ5(SUS ジオメット処理)φ約300とする。

③【等辺山形鋼：SS材】

L-50×50×4（38箇所）



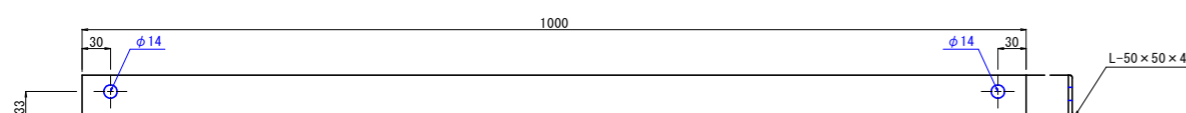
削孔・・・76箇所
M10ボルト/ナット（76set）

横断部 削孔（合計）：532箇所

M10ボルト/ナット（合計）：380set
M12ボルト/ナット（合計）：152set

⑦【等辺山形鋼：SS材】

L-50×50×4（78箇所） ※規格品の切断が必要

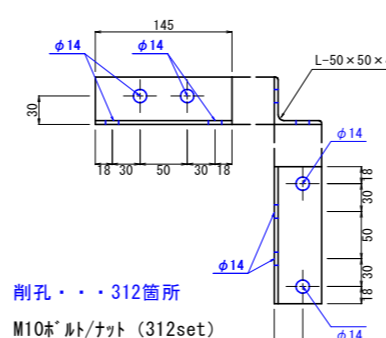


削孔・・・156箇所
M10ボルト/ナット（156set）

注：パネルの下地材への固定は ドリルネジφ5(SUS ジオメット処理)φ約300とする。

⑨【等辺山形鋼：SS材】

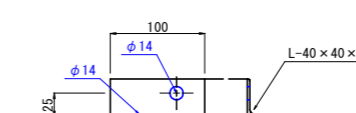
L-50×50×4（78箇所）



削孔・・・312箇所
M10ボルト/ナット（312set）

⑩【等辺山形鋼：SS材】

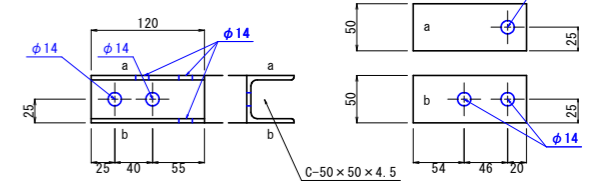
L-40×40×3（78箇所）



削孔・・・156箇所
M10ボルト/ナット（156set）

⑪【溝形鋼：SS材】

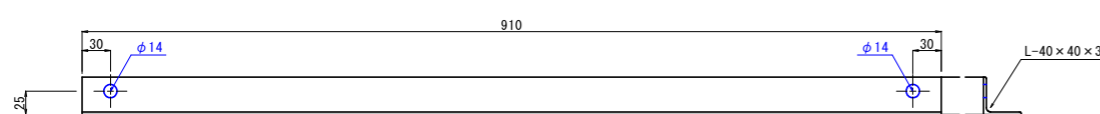
C-50×50×4.5（78箇所）



削孔・・・390箇所
M10ボルト/ナット（390set）

⑧【等辺山形鋼：SS材】

L-40×40×3（78箇所） ※規格品の切断が必要



削孔・・・156箇所
M10ボルト/ナット（156set）

注：パネルの下地材への固定は ドリルネジφ5(SUS ジオメット処理)φ約300とする。

階段部 削孔（合計）：1170箇所
M10ボルト/ナット（合計）：1170set

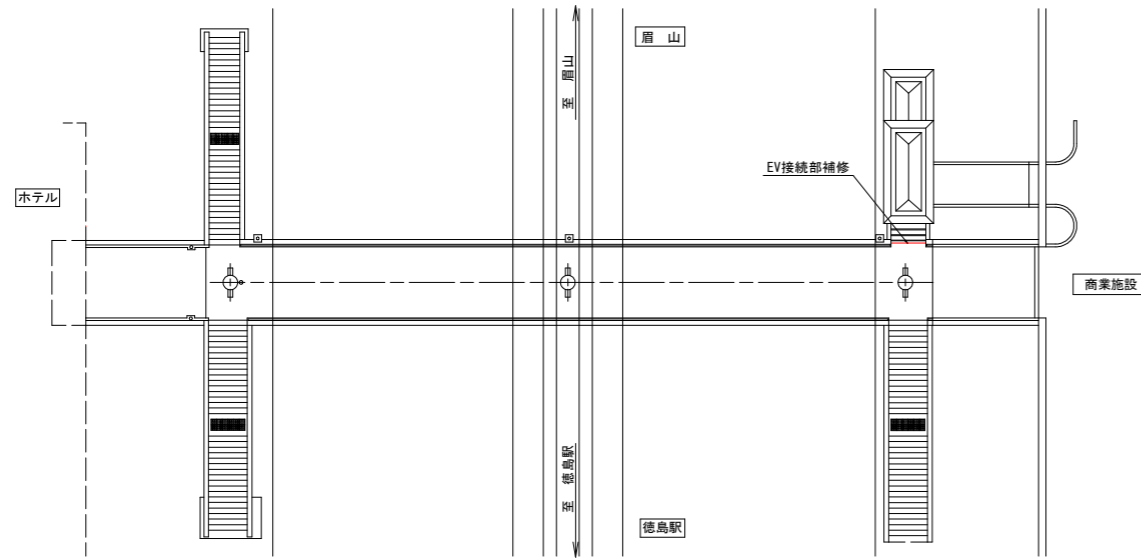
実施設計図面

| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 下地材加工図 | | |
| 縮尺 | S=1:4 | 図面番号 | 14 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

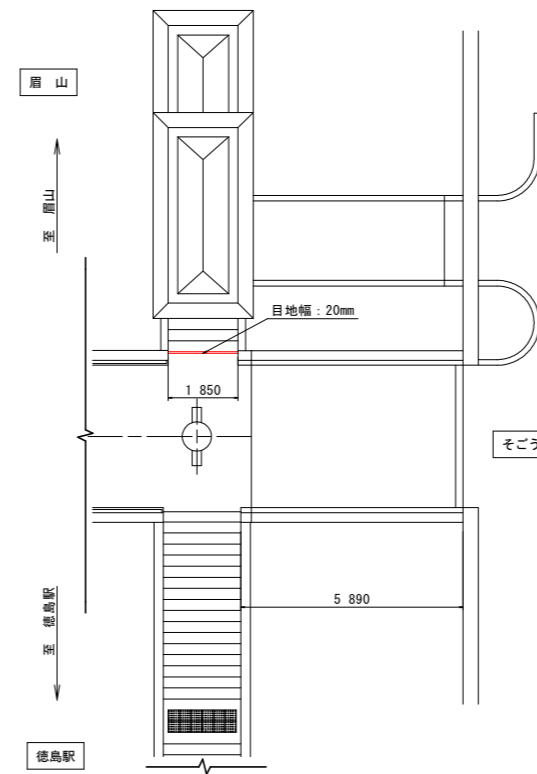
EV接続部補修工詳細図

【目地材取替工】

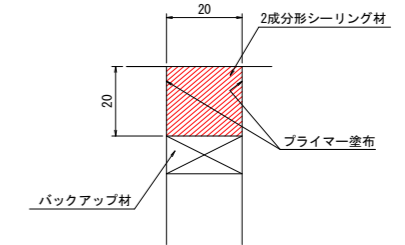
平面図 S=1:200



目地材取替工詳細図 S=1:100



目地材充填図



目地材取外し . . . 延長: 1.85m
目地材設置 . . . 延長: 1.85m

目地材取替工数量表 (全長当たり)

| 項目 | 名称 / 用途 | 単位 | 数量 | 内訳 |
|------------|----------------------|----------------|-------|------------------------------|
| 2成分系シーリング材 | シリコン系 or シリル化アクリレート系 | L | 0.74 | 1.85m * 0.02m * 0.02m * 1000 |
| プライマー | 金属塗装面、コンクリート面 | m ² | 0.074 | 1.85m * 0.02m * 2面 |
| バックアップ材 | ポリエチレンフォーム | m | 1.85 | |

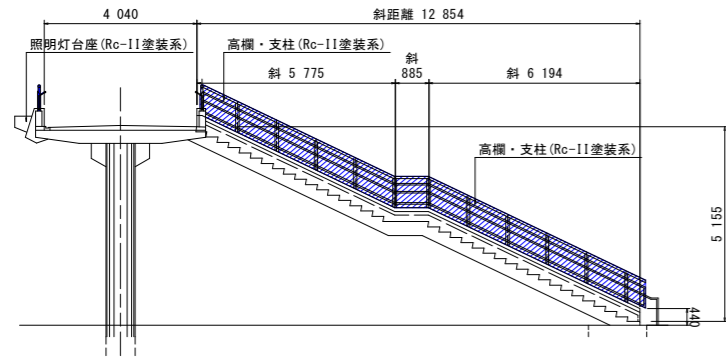
※可使用時間調整材 (硬化遅延材) は、1缶あたり1袋 (20g) までとする。
目地材の色は、カラートナーで変更が可能であり既設の色と同じ 黒色を推奨する。

実施設計図面

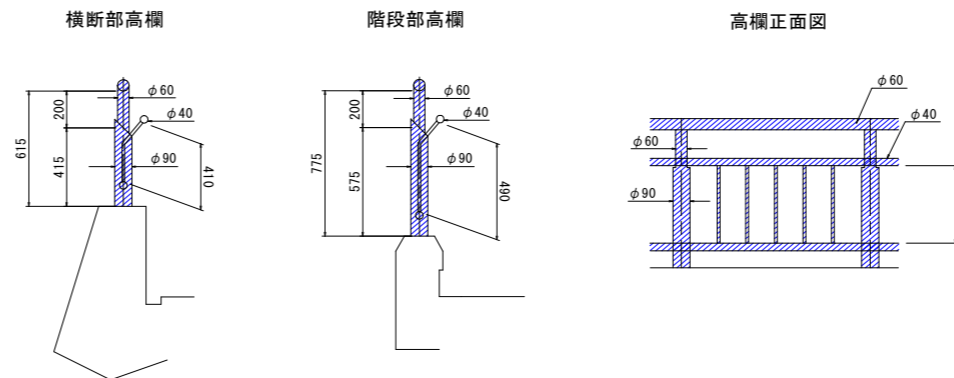
| | | | |
|------|----------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事 (担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目 (元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | EV接続部補修工詳細図 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 15 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

鋼材塗替塗装工詳細図

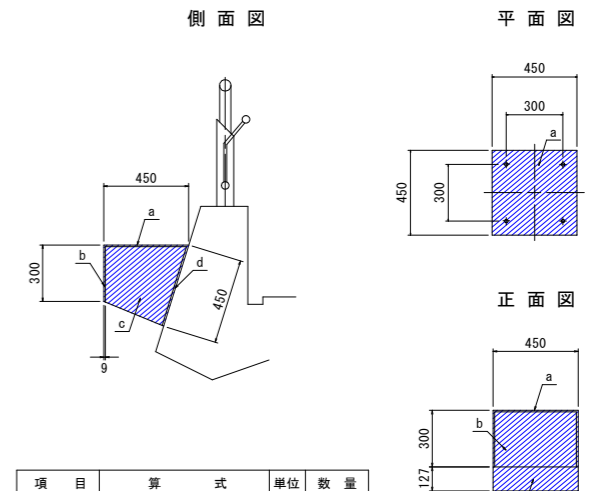
商業施設側階段側面図 S=1:100



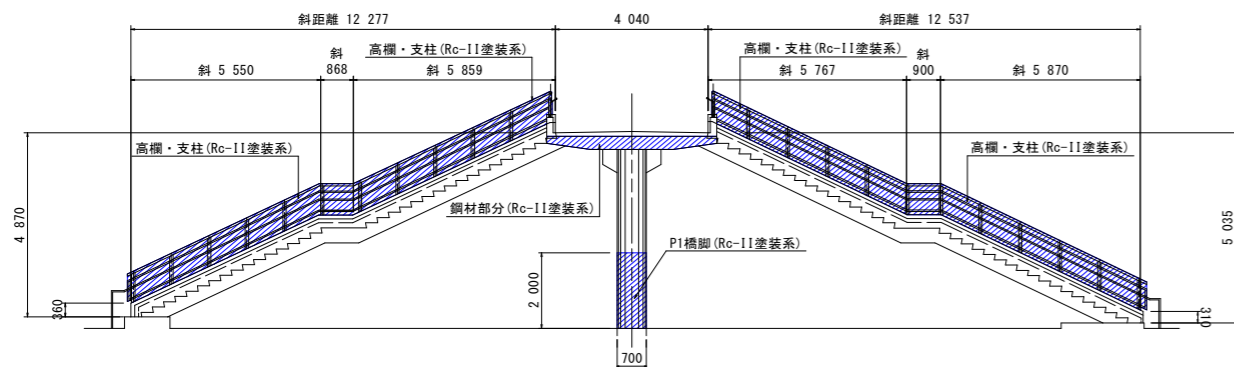
高欄詳細図 S=1:20



照明灯台座詳細図 S=1:20



ホテル側階段側面図 S=1:100



| 項目 | 算式 | 単位 | 数量 |
|----------------------------------|--|----------------|------|
| 横断面高欄 | $2 \times 0.03 \times 3.14 \times 1.00$ | m ² | 0.19 |
| | $2 \times 0.02 \times 3.14 \times 1.00$ | m ² | 0.13 |
| | $2 \times 0.02 \times 3.14 \times 1.00$ | m ² | 0.13 |
| | $(2 \times 0.0075 \times 3.14 \times 0.35) \times 5$ | m ² | 0.08 |
| 高欄塗装面積(1m当たり) 0.53m ² | | | |

| 項目 | 算式 | 単位 | 数量 |
|----------------------------------|--|----------------|------|
| 階段部高欄 | $2 \times 0.03 \times 3.14 \times 1.00$ | m ² | 0.19 |
| | $2 \times 0.02 \times 3.14 \times 1.00$ | m ² | 0.13 |
| | $2 \times 0.02 \times 3.14 \times 1.00$ | m ² | 0.13 |
| | $(2 \times 0.0075 \times 3.14 \times 0.51) \times 5$ | m ² | 0.12 |
| 高欄塗装面積(1m当たり) 0.57m ² | | | |

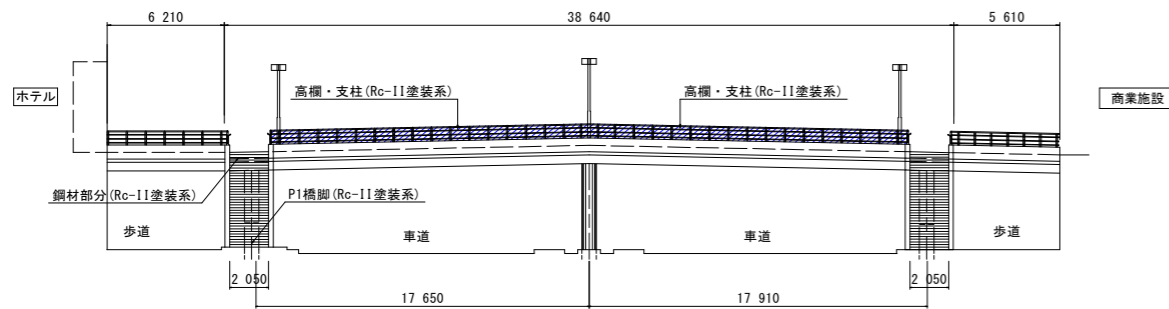
| 項目 | 算式 | 単位 | 数量 |
|--------------------------------------|-------------------------------|----------------|------|
| 照明灯台座 | a $0.45 \times 0.45 \times 2$ | m ² | 0.41 |
| | b $0.45 \times 0.30 \times 2$ | m ² | 0.27 |
| | c (CAD上で算出) $\times 2$ | m ² | 0.60 |
| | d 0.45×0.45 | m ² | 0.20 |
| 照明灯台座塗装面積(1ヶ所当たり) 1.48m ² | | | |

| 項目 | 算式 | 単位 | 数量 |
|---------------------------------------|---|----------------|------|
| 横断面高欄支柱 | $2 \times 0.045 \times 3.14 \times 0.415$ | m ² | 0.12 |
| 高欄支柱 | $2 \times 0.03 \times 3.14 \times 0.20$ | m ² | 0.04 |
| 横断面高欄支柱塗装面積(1m当たり) 0.16m ² | | | |

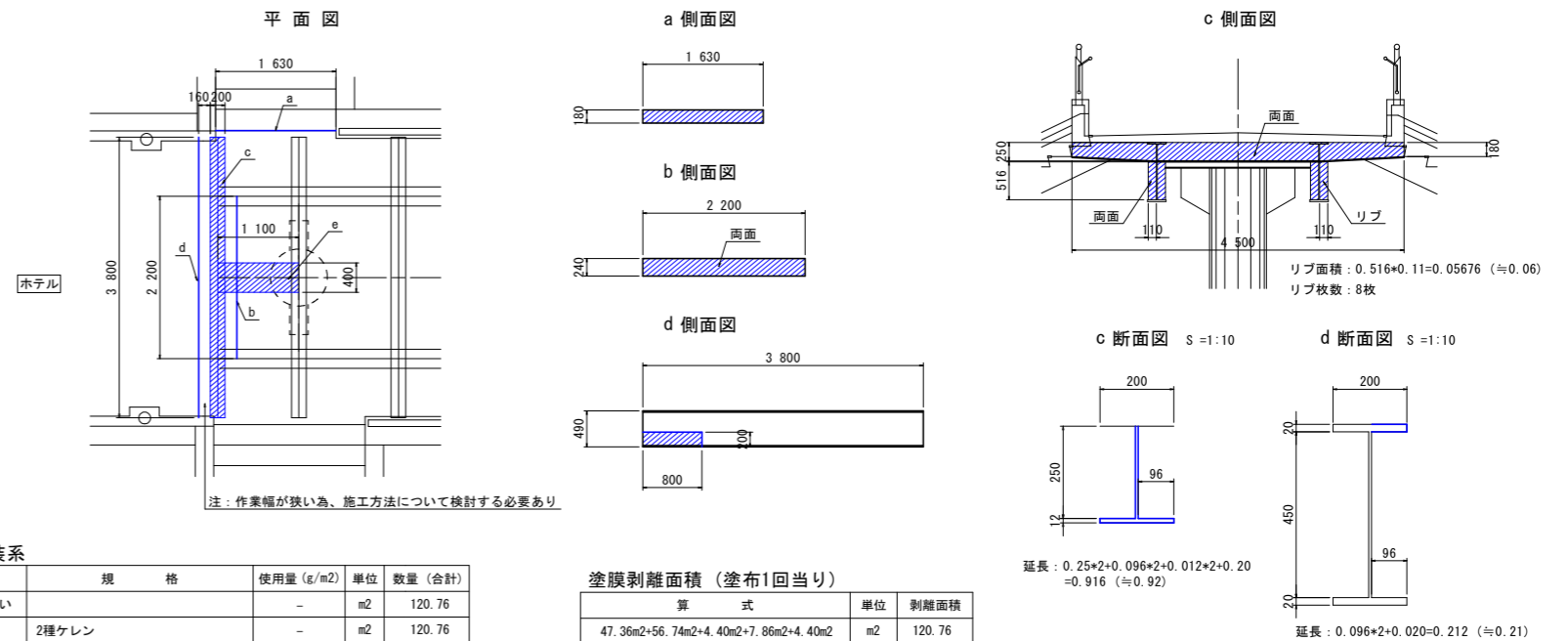
| 項目 | 算式 | 単位 | 数量 |
|---------------------------------------|---|----------------|------|
| 階段部高欄支柱 | $2 \times 0.045 \times 3.14 \times 0.575$ | m ² | 0.16 |
| 高欄支柱 | $2 \times 0.03 \times 3.14 \times 0.20$ | m ² | 0.04 |
| 階段部高欄支柱塗装面積(1m当たり) 0.20m ² | | | |

※注記
1. 照明灯台座の塗装色は、桁カバーの塗装色にあわせること。

正面図 S=1:200 (徳島駅側)



床版下面詳細図 S=1:50



| 箇所 | 算式 | 単位 | 塗装面積 |
|----------------------------|----------------------|----------------|-------|
| 横断面高欄(徳島駅側) | 33.020×0.53 | m ² | 18.03 |
| 横断面高欄(眉山側) | 34.515×0.53 | m ² | 18.29 |
| 横断面高欄支柱 | 0.16×69 | m ² | 11.04 |
| 塗装面積合計 47.36m ² | | | |

| 箇所 | 算式 | 単位 | 塗装面積 |
|---------------------------|--|----------------|------|
| a | 1.63×0.18 | m ² | 0.30 |
| b | $2.20 \times 0.24 \times 2$ | m ² | 1.06 |
| c | $0.92 \times 4.50 \times 0.06 \times 8 \times 2$ | m ² | 5.10 |
| d | $0.20 \times 0.80 \times 0.21 \times 3.80$ | m ² | 0.96 |
| e | 1.10×0.40 | m ² | 0.44 |
| 塗装面積合計 7.86m ² | | | |

| 箇所 | 算式 | 単位 | 塗装面積 |
|----------------------------|---|----------------|--------|
| 階段部高欄延長 | $12.537 \times 2 + 12.277 \times 2 + 12.854 \times 2$ | m | 75.336 |
| 階段部高欄 | 75.336×0.57 | m ² | 42.94 |
| 階段部高欄支柱 | 0.20×69 | m ² | 13.80 |
| 塗装面積合計 56.74m ² | | | |

| 箇所 | 算式 | 単位 | 塗装面積 |
|---------------------------|---|----------------|------|
| P1橋脚基部 | $2 \times 3.14 \times 0.35 \times 2.00$ | m ² | 4.40 |
| 塗装面積合計 4.40m ² | | | |

| 箇所 | 算式 | 単位 | 塗装面積 |
|---------------------------|-----------------|----------------|------|
| 照明灯台座 | 1.48×3 | m ² | 4.40 |
| 塗装面積合計 4.40m ² | | | |

| 算式 | 単位 | 塗装面積 |
|---|----------------|--------|
| $47.36 \times 2 + 56.74 \times 2 + 4.40 \times 2 + 7.86 \times 2 + 4.40 \times 2$ | m ² | 120.76 |
| 塗装面積合計 120.76m ² | | |

| 項目 | 規格 | 使用量(g/m ²) | 単位 | 数量(合計) |
|--------|------------------|------------------------|----------------|--------|
| 清掃・水洗い | | - | m ² | 120.76 |
| 素地調整 | 2種ケレン | - | m ² | 120.76 |
| 下塗 | 有機ジンクリッチペイント | 600 | m ² | 120.76 |
| 下塗 | 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 | 200 | m ² | 120.76 |
| 中塗 | 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗 | 140 | m ² | 120.76 |
| 上塗 | 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 | 120 | m ² | 120.76 |

| 算式 | 単位 | 剥離面積 |
|---|----------------|--------|
| $47.36 \times 2 + 56.74 \times 2 + 4.40 \times 2 + 7.86 \times 2 + 4.40 \times 2$ | m ² | 120.76 |
| 塗膜剥離面積合計 120.76m ² | | |

※注記
1. 塗膜剥離剤の塗布回数は2回塗りを想定している。事前に剥離試験を行い塗布回数を決めること。
2. [剥離剤を使用した塗料の剥離作業における労働災害防止について]関係法令に基づき、十分な剥離防止対策を実施すること。

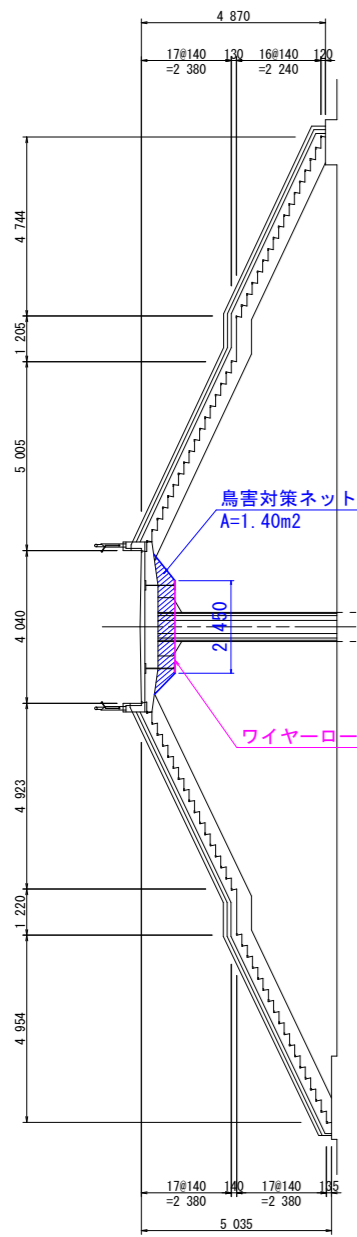
実施設計図面

| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳島 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 鋼材塗替塗装工詳細図 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 16 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

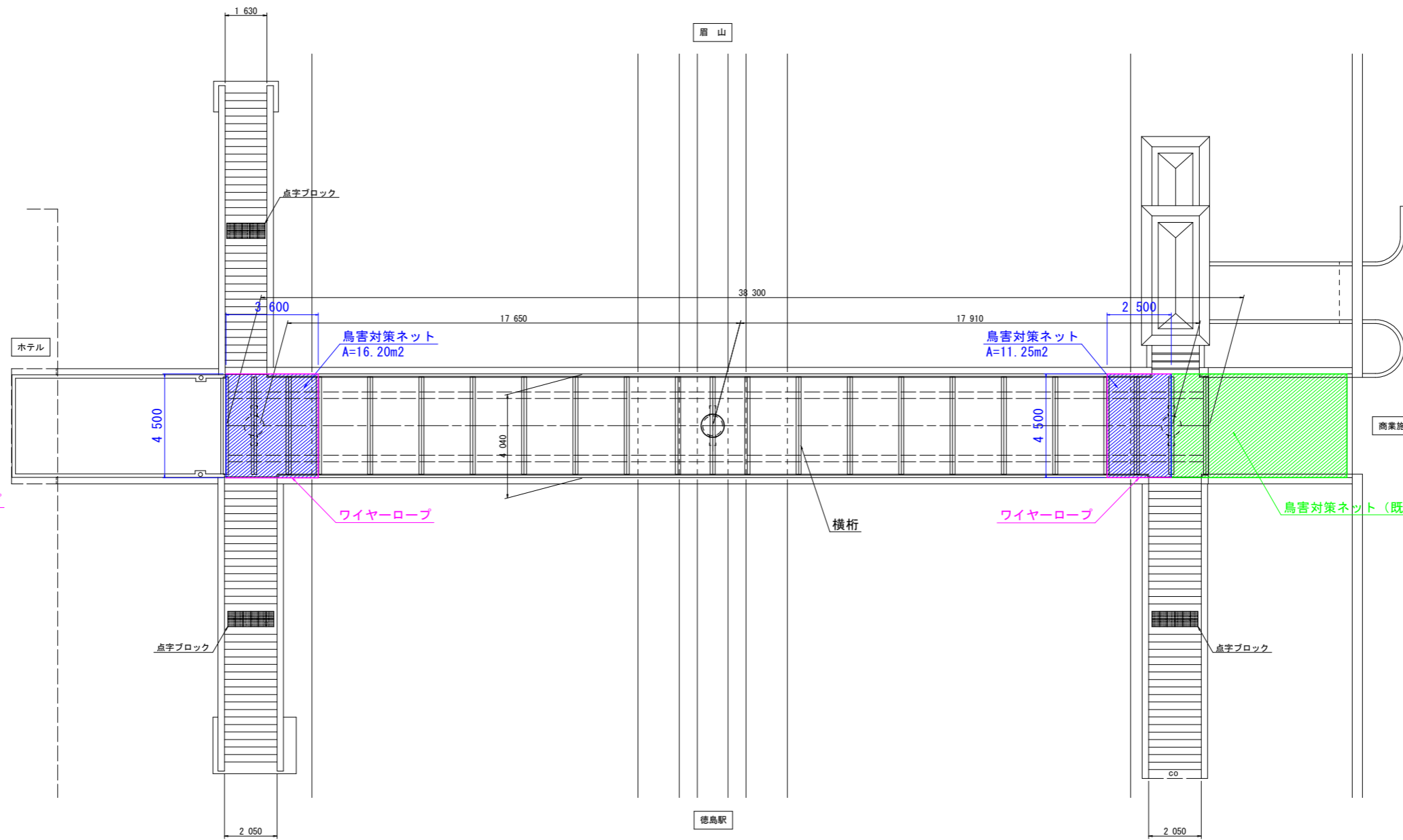
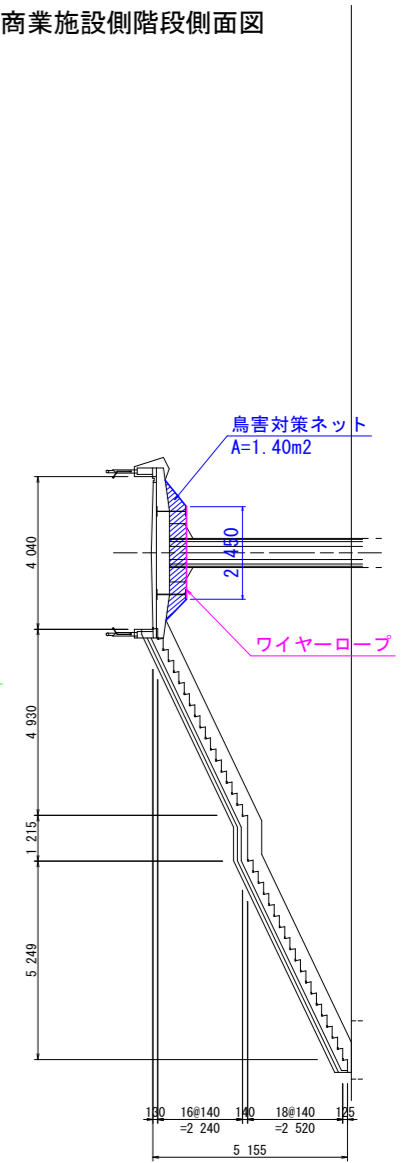
防鳥ネット設置工計画図

平面図 S=1:100

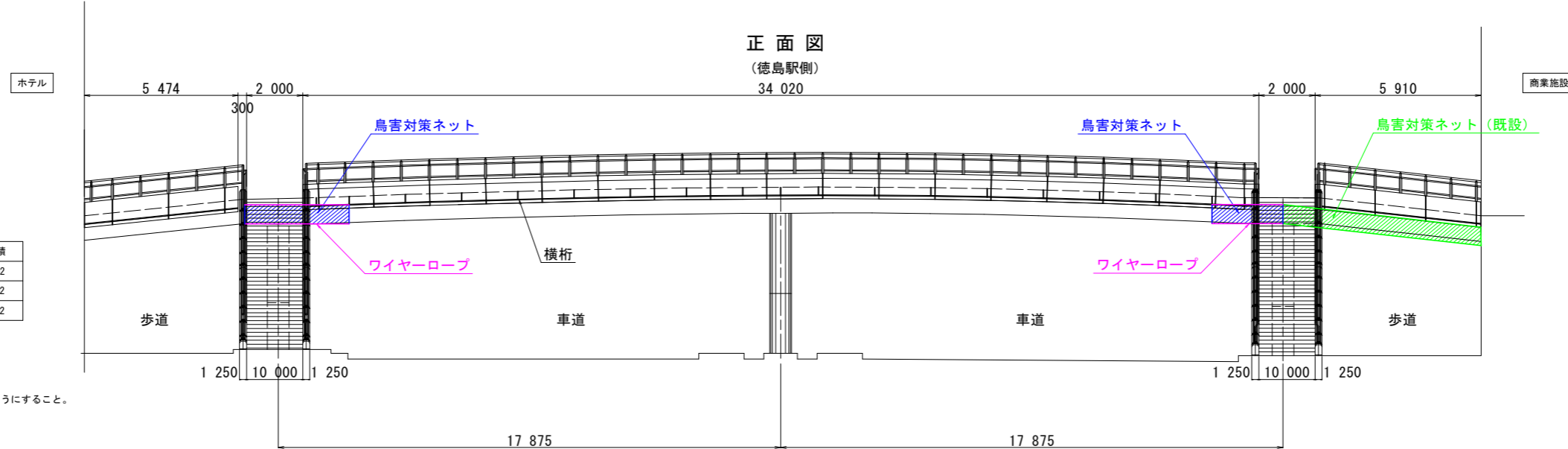
ホテル側階段側面図



商業施設側階段側面図



正面図
(徳島駅側)
34 020



鳥害対策ネット設置面積

| 箇所 | 算式 | 単位 | 設置面積 |
|--------------|------------|----------------|---------------------|
| 横断面下面(ホテル側) | 16.20+1.40 | m ² | 17.60m ² |
| 横断面下面(商業施設側) | 11.25+1.40 | m ² | 12.65m ² |
| 施工面積合計 | | | 30.25m ² |

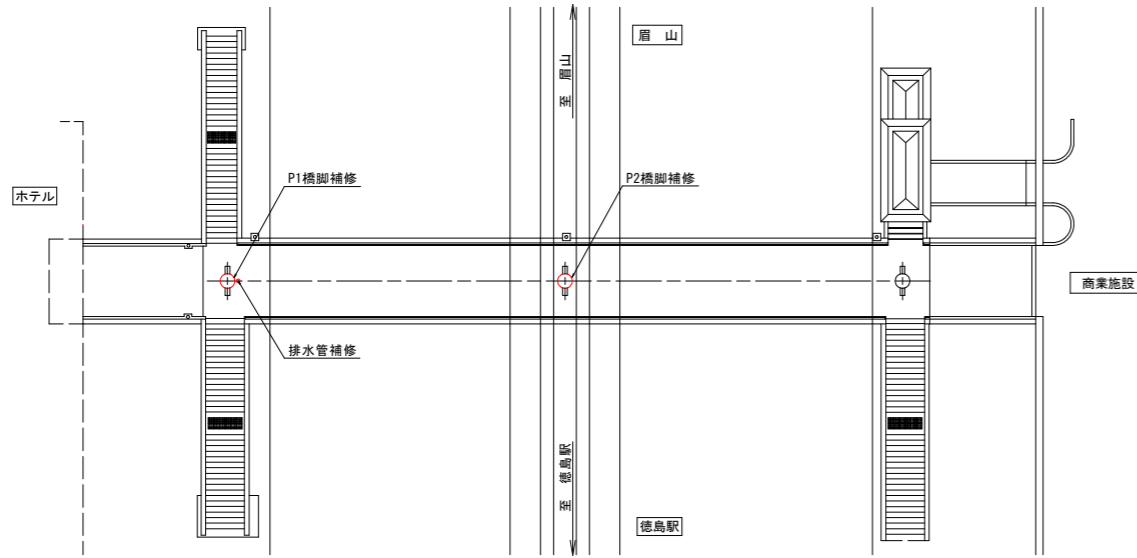
- 注記
1. 施工前に調査を実施し、必ず現場実測を行うこと。
 2. 鳥害ネット端部はワイヤーロープ等で固定し、垂れないようにすること。
 3. 鳥害ネットの編み目は30×30mm以下を使用すること。

実施設計図面

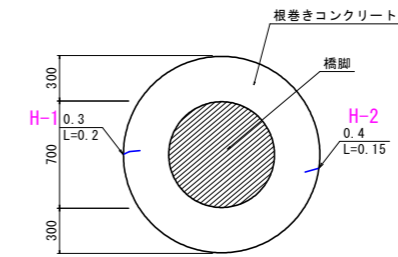
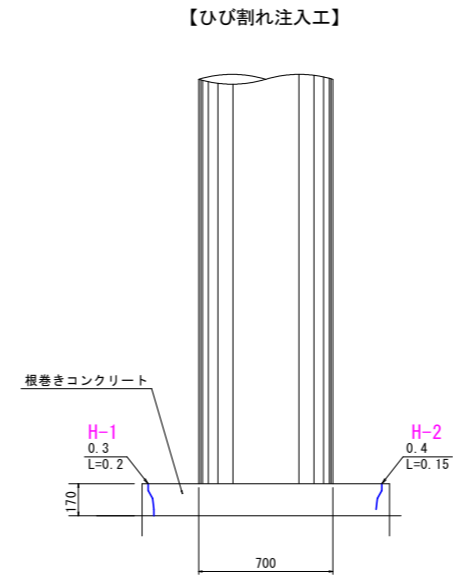
| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 防鳥ネット設置工計画図 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 17 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

橋脚・排水管補修工詳細図

平面図 S=1:200



P2橋脚補修工詳細 S=1:20

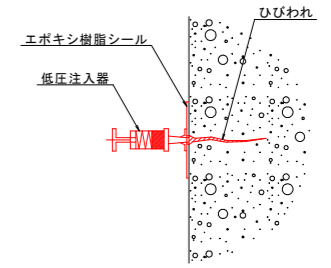


ひびわれ注入工数量表

| 番号 | 幅(mm) | 長さ(m) | 深さ(m) | 注入量(kg) |
|-----|-------|-------|-------|---------|
| H-1 | 0.30 | 0.20 | 0.05 | 0.005 |
| H-2 | 0.40 | 0.15 | 0.05 | 0.005 |
| 合計 | | 0.35 | | 0.010 |

注記) 注入材料は、エポキシ樹脂注入材 1種 とする。

ひびわれ注入工

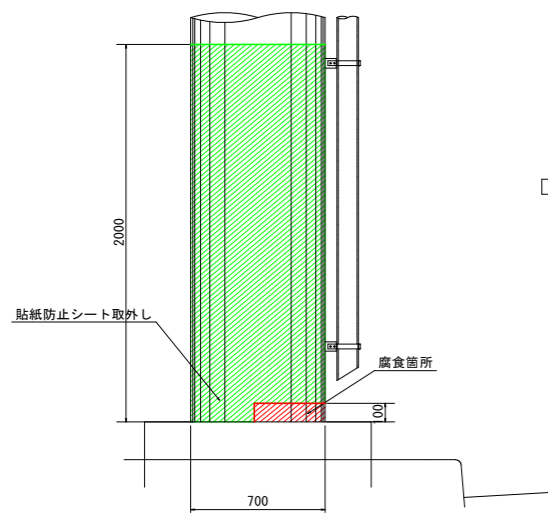


※ 低圧注入器設置間隔 @300(標準)

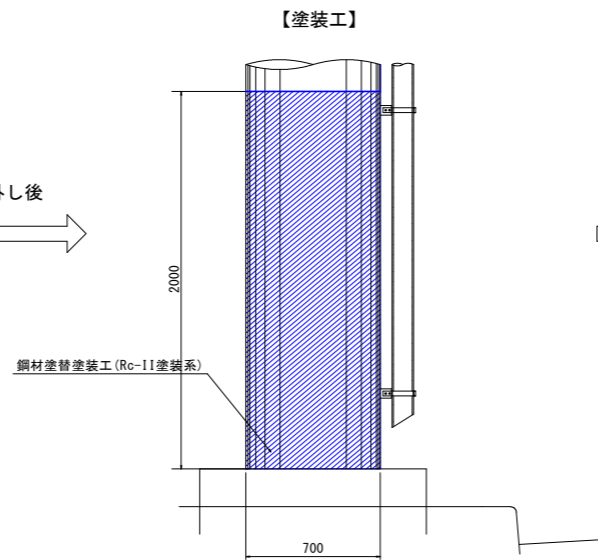
注入量の算出要領
 $V=1200 \cdot b \cdot h \cdot L \cdot 1.30$

V: 注入量
 1200: エポキシ樹脂系注入材 比重(kg/m³)
 b: ひびわれ幅
 h: ひびわれ深さ
 L: ひびわれ長さ
 1.30: ロス率

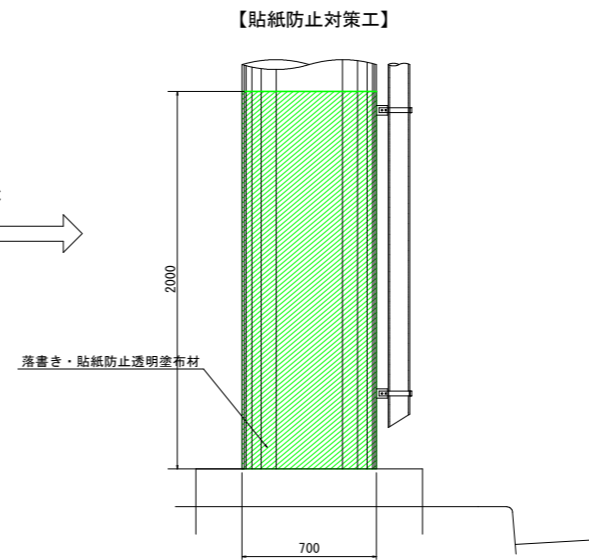
P1橋脚損傷箇所 S=1:20



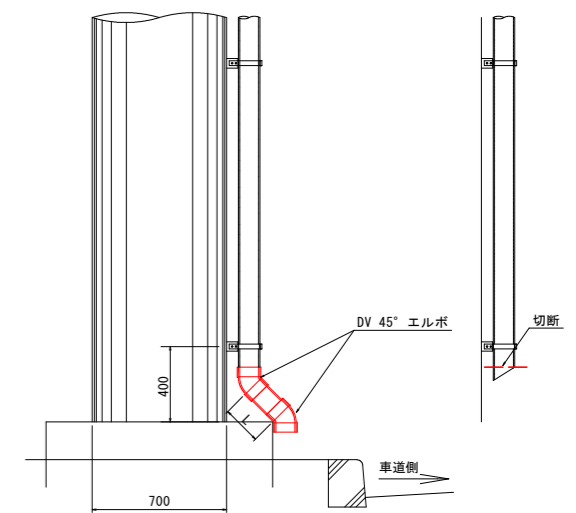
P1橋脚補修工詳細 S=1:20



P1橋脚補修工詳細 S=1:20



排水管補修工詳細 S=1:20



※ 流末処理は道路側街渠への自然排水とする。

塗替塗装数量表

| 項目 | 算式 | 面積 | 単位 |
|---------------|---|-------|----------------|
| 塗膜除去工(塗布1回当り) | $2 \times 3.14 \times 0.35 \times 2.00$ | 4.396 | m ² |
| 塗装工 | $2 \times 3.14 \times 0.35 \times 2.00$ | 4.396 | m ² |

注記)
 1. 塗替塗装対象箇所を事前に詳細計測し、工事数量を確認すること。
 2. 表面塗装色は、施工時に監督員に確認すること。
 3. 塗膜除去工(塗膜剥離剤)は、2回塗布を想定している。

落書き・貼紙防止対策数量表

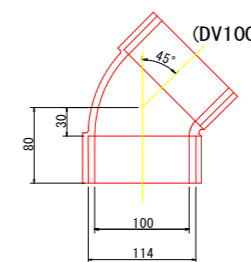
| 項目 | 算式 | 面積 | 単位 |
|---------------|---|-------|----------------|
| 落書き・貼紙防止透明塗布材 | $2 \times 3.14 \times 0.35 \times 2.00$ | 4.396 | m ² |

注記)
 1. 一般部の最終上塗りには、2液型のポリウレタン・アクリルシリコン・ふっ素塗料に限る。
 2. 塗装具は、一般の塗料と混同して使用せず専用塗装具として使用すること。
 3. 主材を撈拌したのち、専用のシンナーで希釈すること。

排水管補修数量表

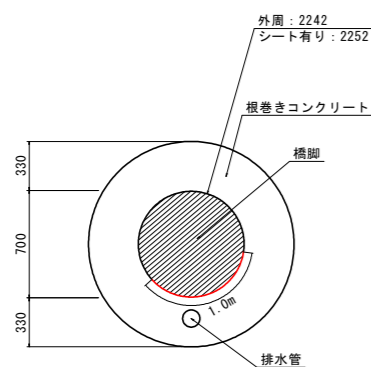
| 項目 | 規格 | 単位 | 数量 |
|------------|---------------|----|----|
| 硬質ポリ塩化ビニル管 | VP管:75*89*5.5 | 本 | 1 |
| DV 45° エルボ | φ100 | 個 | 2 |
| 接着剤 | 塩ビ管用 100g 刷毛付 | 缶 | 1 |

DV45° エルボ S=1/4



実施設計図面

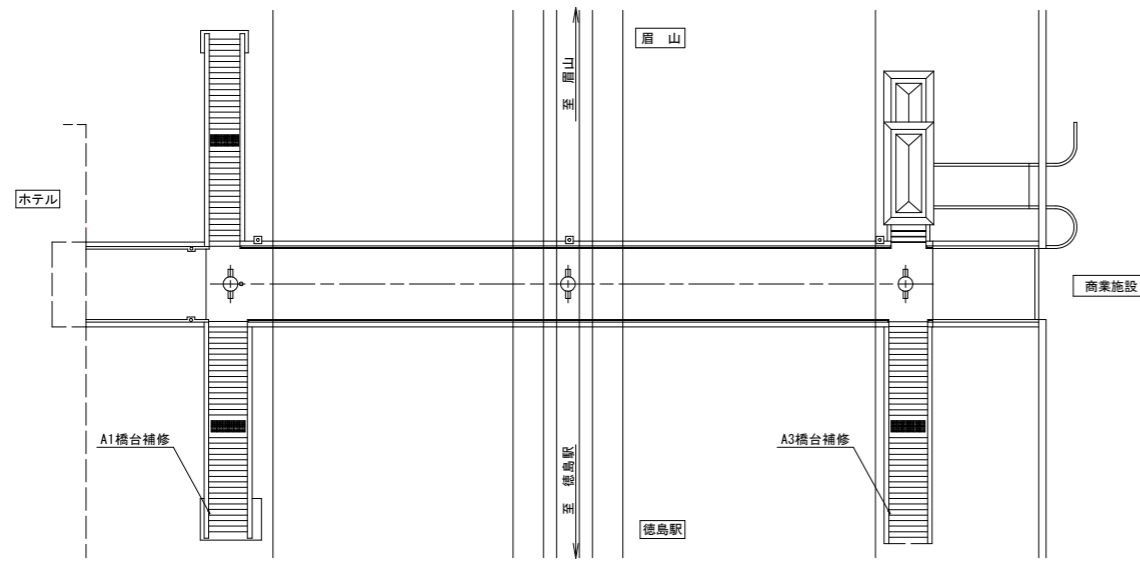
| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋補修工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 橋脚・排水管補修工詳細図 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 18 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |



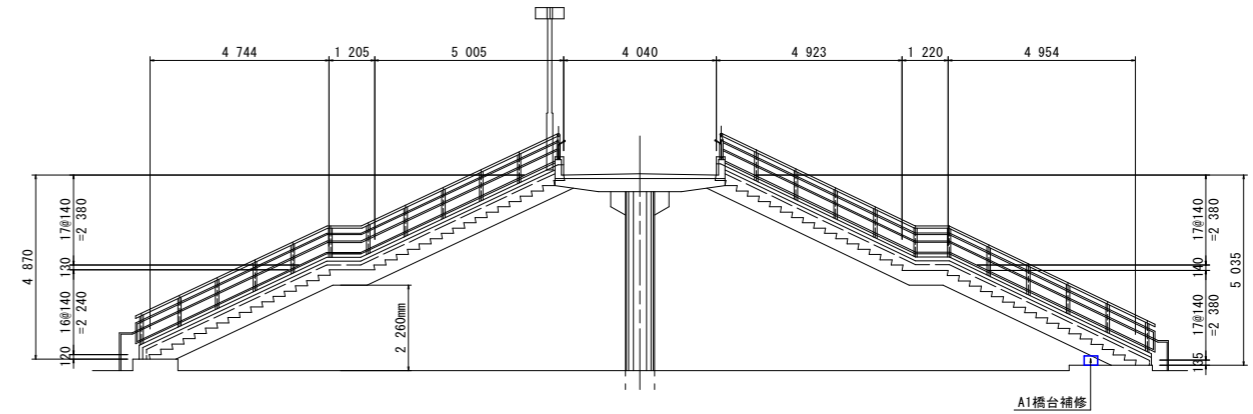
橋台補修工詳細図

【断面修復工】

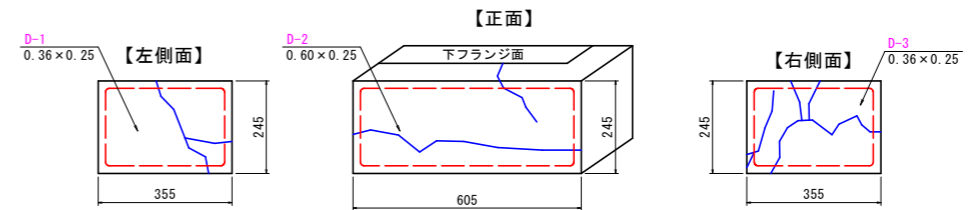
平面図 S=1:200



ホテル側階段側面図 S=1:100

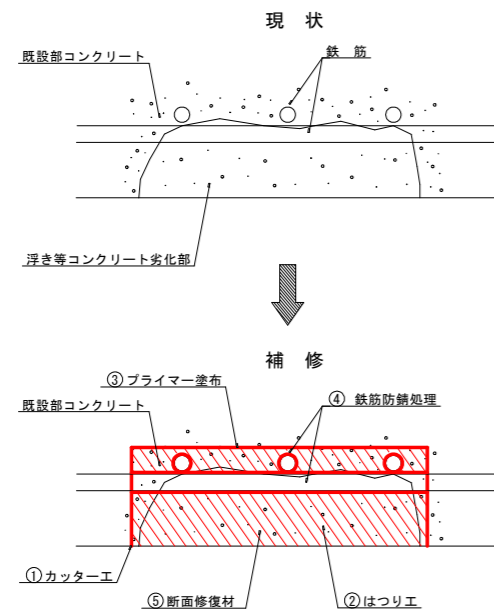


A1橋台詳細図 S=1:10



断面修復工(参考図)

[左官工法]



施工フロー図

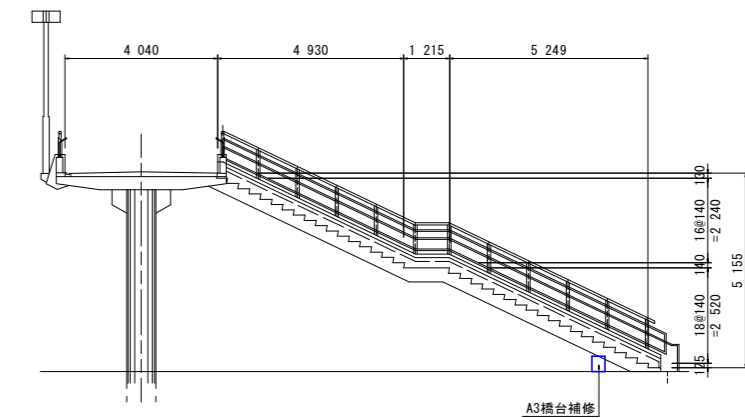
- ① コンクリートはつり
 - ・はつり範囲をカッターで切断。
 - ・電動ピックを用いてコンクリート劣化部をはつる。
- ② 鉄筋ケレン
 - ・ワイヤーブラシ等により鉄筋表面の錆を落とす。
- ③ 鉄筋防錆処理
 - ・ケレン後、鉄筋表面に刷毛を用いて鉄筋防錆材を塗布する。
- ④ 断面修復

1) コテ塗りは空隙を残さないように丁寧に施工する。
2) 1回の塗り厚さは断面修復材の仕様の塗り厚さに従い、何層かに分けて施工する。

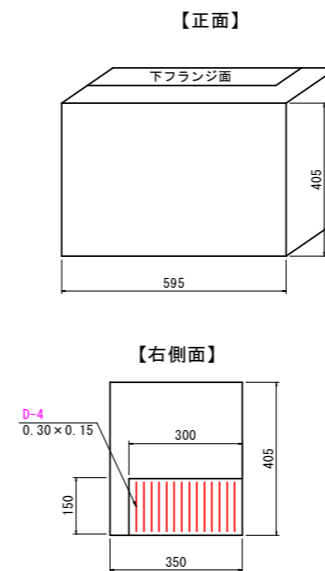
断面修復工数量表

| 番号 | 幅(m) | 長さ(m) | 面積(m ²) | 厚さ(mm) | 数量(m ³) | 備考 |
|-----|------|-------|---------------------|--------|---------------------|------|
| D-1 | 0.36 | 0.25 | 0.090 | 100 | 0.0090 | A1橋台 |
| D-2 | 0.60 | 0.25 | 0.150 | 100 | 0.0150 | |
| D-3 | 0.36 | 0.25 | 0.090 | 100 | 0.0090 | |
| D-4 | 0.30 | 0.15 | 0.045 | 100 | 0.0045 | A3橋台 |
| | | 合計 | 0.375 | | 0.0375 | |

商業施設側階段側面図 S=1:100



A3橋台詳細図 S=1:10



損傷凡例

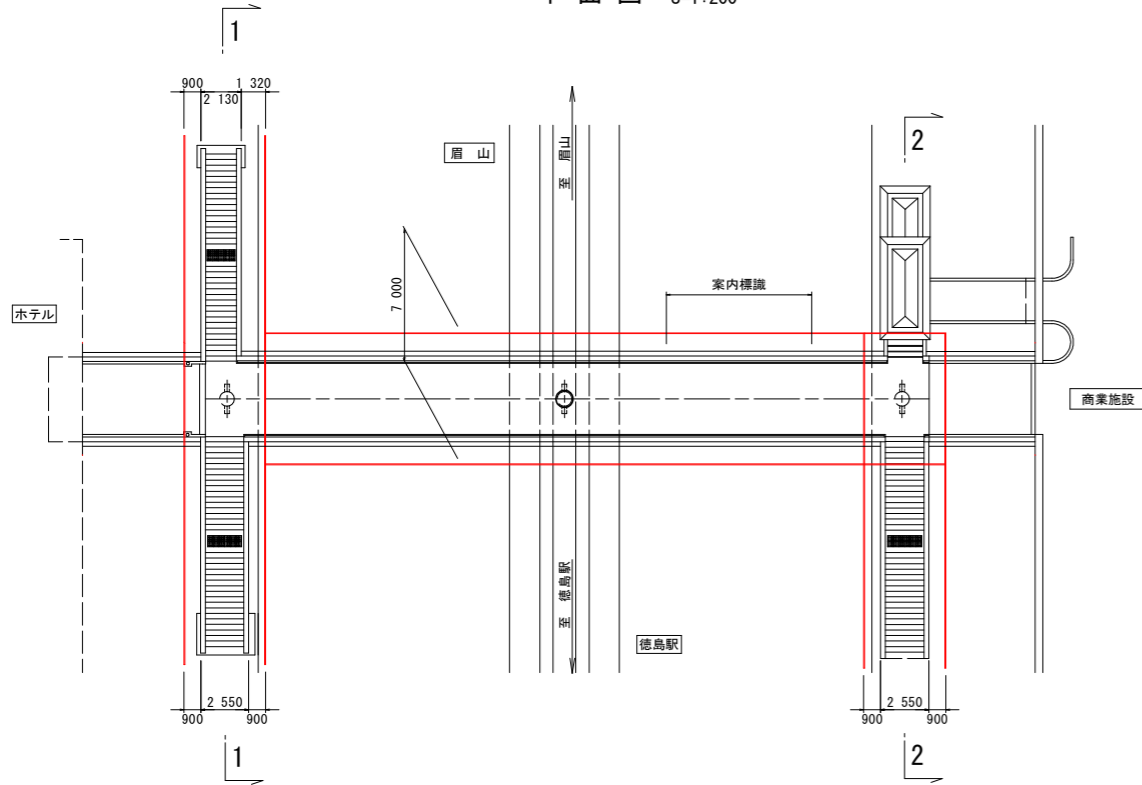
| 記号 | 損傷名称 |
|----|-----------|
| 〰 | ひびわれ |
| 〰 | ひびわれ+遊離石灰 |
| 〰 | 浮き、剥離 |
| 〰 | 鉄筋露出 |
| 〰 | 遊離石灰 |
| 〰 | 表面劣化 |
| 〰 | 漏水 |
| 〰 | 豆板 |
| 〰 | 鋼材腐食 |
| 〰 | その他 |

実施設計図面

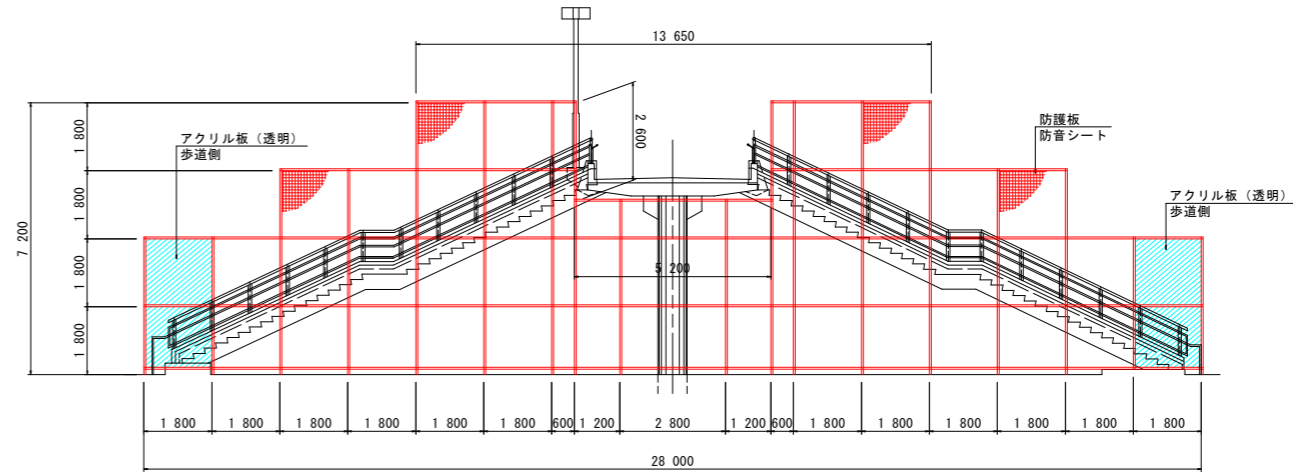
| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 橋台補修工詳細図 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 19 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

仮設工要領図(その1)(参考図)

平面図 S=1:200



ホテル側階段側面図(1-1) S=1:100

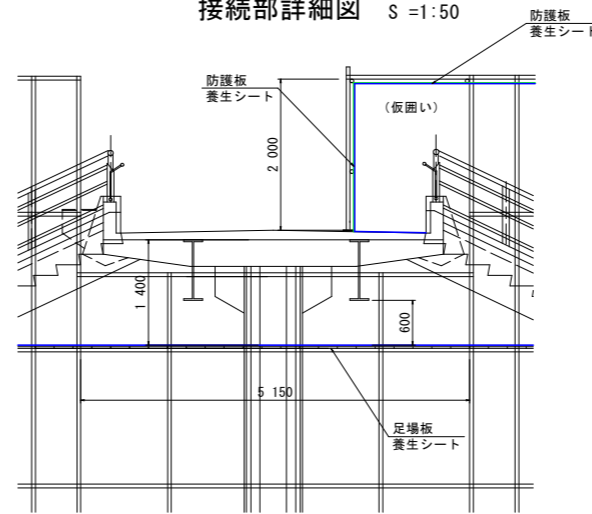


作業足場数量表

| 名称 | 算式 | 単位 | 数量 | 備考 |
|-------------------|---|-----|--------|-------|
| 単管足場 (階段部) | $((3.60 \times 18.00) + (1.80 \times 14.40) + (1.80 \times 10.80) - (2.60 \times 5.60)) \times 2$ | 掛m2 | 191.20 | 商業施設側 |
| | $((3.60 \times 28.00) + (1.80 \times 20.80) + (1.80 \times 13.60) - (2.60 \times 5.60)) \times 2$ | 掛m2 | 296.32 | ホテル側 |
| 単管足場 合計 487.52掛m2 | | | | |
| 吊り足場 | 31.67 × 7.00 | m2 | 221.69 | |
| 朝顔 | 31.67 × 3.50 × 2 | m2 | 221.69 | |

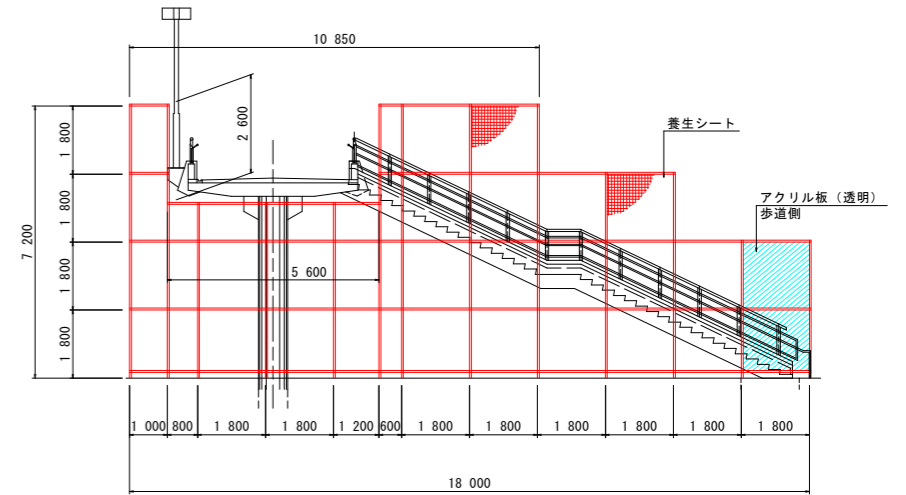
※吊り足場側面[眉山側]に各規制標識の内容を表示すること(現況同等サイズ)。

接続部詳細図 S=1:50

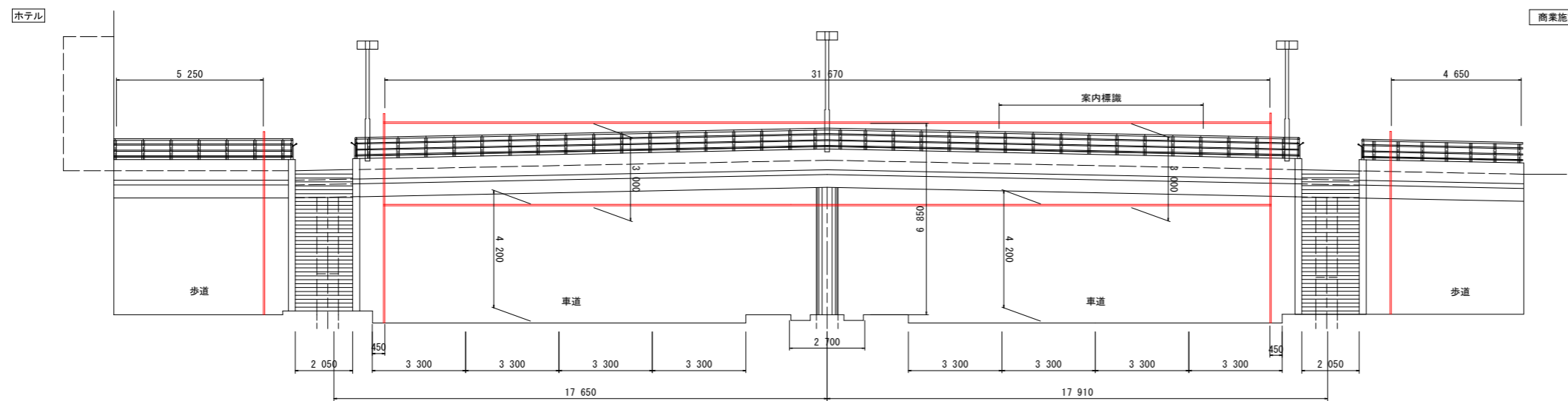


※横断部の仮囲いは、歩行者の通行確保のため交互に行うこと。
※適宜、換気設備等を設けること。

商業施設側階段側面図(2-2) S=1:100



正面図 S=1:100
(徳島駅側)



注記)

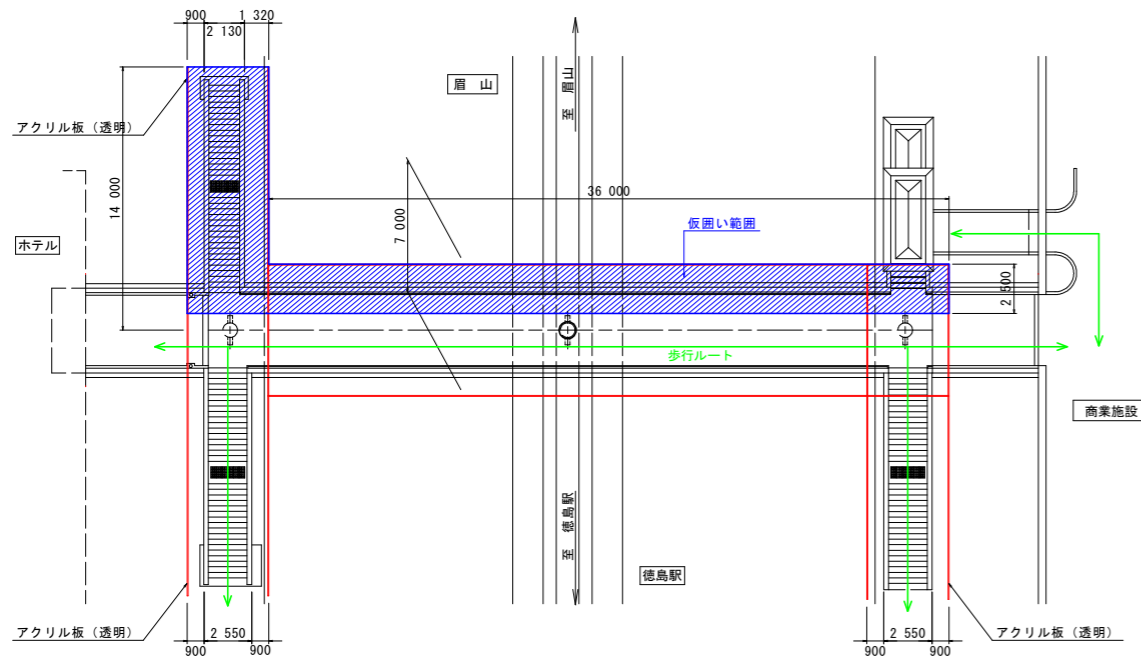
- 1) 本図は参考であり、実施時には事前に現地計測等、詳細確認し適するものに適宜調整を行うこと。
- 2) 周辺環境に十分配慮して、施工を行うこと。
- 3) 吊り足場の設置高さについて、関係機関に事前連絡を行うこと。
- 4) 現況横断歩道橋には、案内標識が添架されているので、一時撤去する等対応については、管理者と協議の上決定することが望ましい。
- 5) 標識等を一時撤去する際、ボルト、ナットは再利用してはならない。再設置時には、同等品の新品を使用すること。
- 6) 階段出口の歩道側は、歩行者の死角になるためアクリル板の設置を行うこと。
- 7) 養生シートは、塗膜剥離養生シートと防炎シートの2枚組とする。
- 8) 施工時は、足場の高さ制限(4.2m)の表示やチェウプライトを設置すること。

実施設計図面

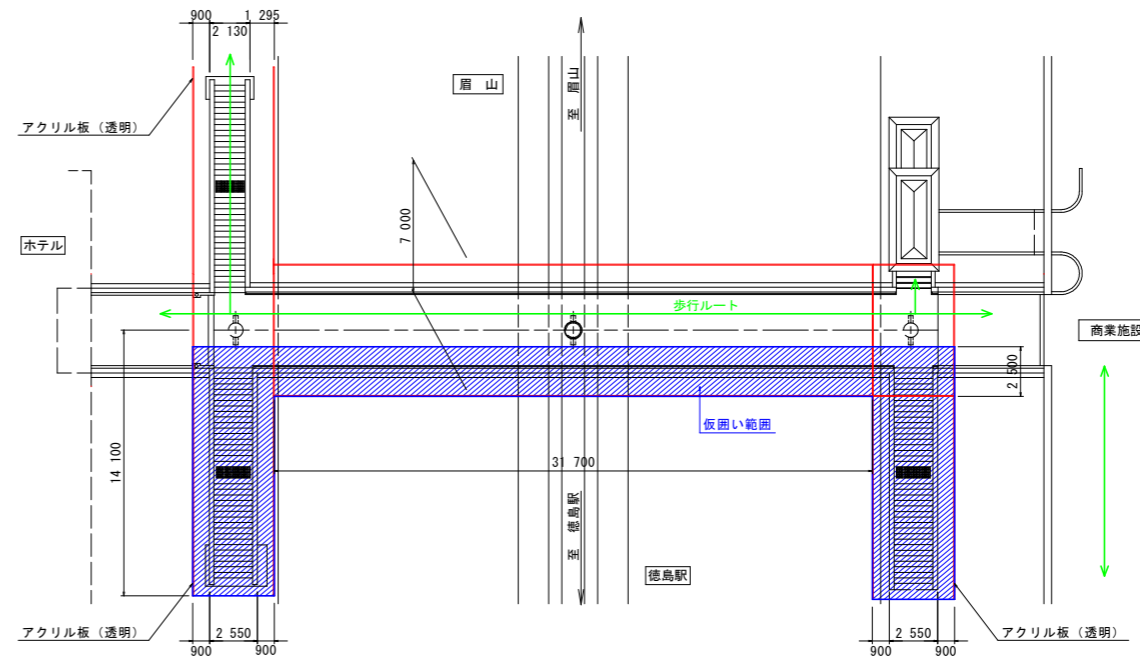
| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 仮設工要領図(その1)(参考図) | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 20 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |

仮設工要領図(その2) (参考図)

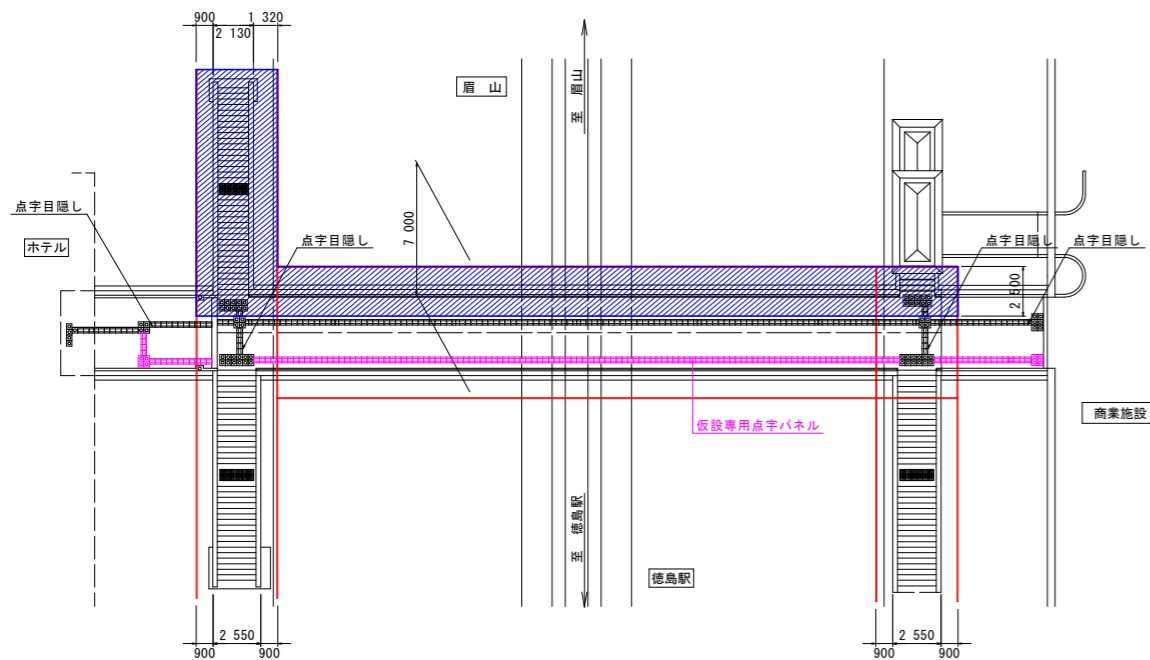
仮囲い設置 (ステップ1) S=1:200



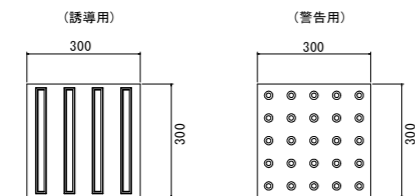
仮囲い設置 (ステップ2) S=1:200



仮設専用点字パネル設置工 S=1:200



仮設専用点字パネル詳細図

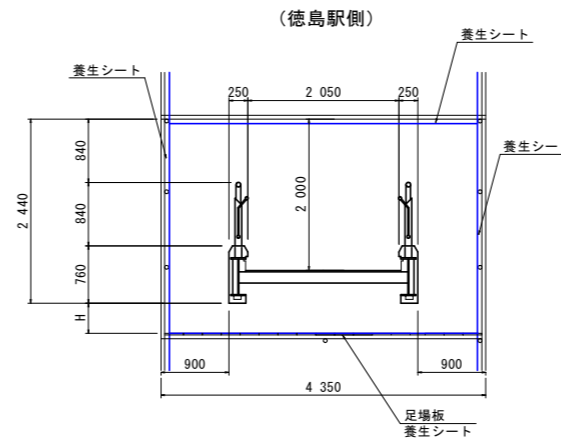


※点字パネルは、ガムテープ等で固定することを想定している。

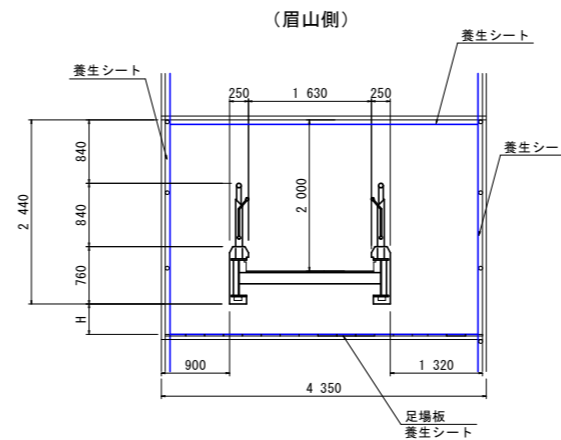
仮設専用点字パネル数量表

| 箇所 | 単位 | 誘導用 | 警告用 |
|----------|----|-----|-----|
| 商業施設側横断部 | 枚 | 17 | 4 |
| 歩道橋横断部 | 枚 | 114 | 0 |
| ホテル側横断部 | 枚 | 15 | 4 |
| 枚数合計 | | 146 | 8 |

階段部断面図 S=1:50

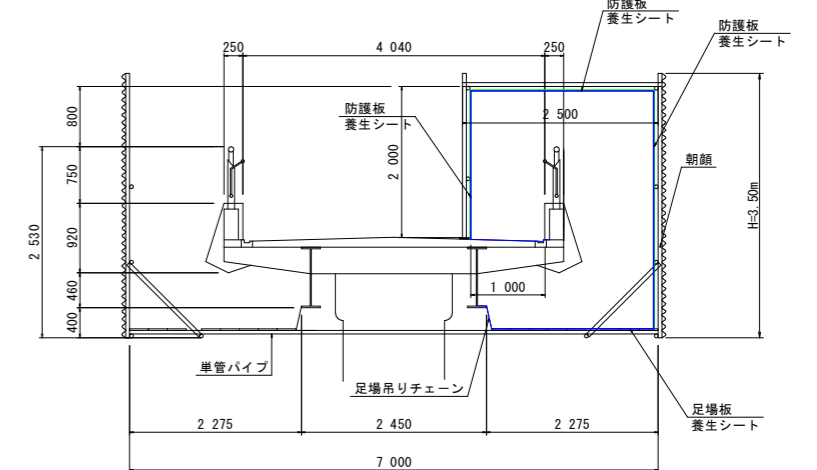


階段部断面図 S=1:50



※足場の作業高さは、勾配部に合わせて調整すること。

横断部断面図 S=1:50



※横断部の仮囲いは、歩行者の通行確保のため交互に行うこと。
 ※塗膜剥離に伴う作業者のばく露防止のため、換気設備等の配置を検討し、労働基準監督署や監督員と協議すること。
 ※換気設備等の設置は設計変更協議の対象とする。
 ※施工時は、足場の高さ制限(4.2m)の表示やチューブライトを設置すること。
 ※吊り足場側面(眉山側)に各規制標識の内容を表示すること(現況同等サイズ)。

仮囲い数量表

| 箇所 | 算式 | 単位 | 数量 | 備考 |
|---------------------------------|---|-----------------|--------|-------|
| (横断部) 板張防護 | $(2.00+2.50+3.50) \times 36.00$ | 掛m ² | 288.00 | 眉山側 |
| (横断部) 養生シート | $(2.00+2.50+3.50) \times 31.70$ | 掛m ² | 253.60 | 徳島駅側 |
| 板張防護 合計 541.60掛m ² | | | | |
| (横断部) 養生シート | $(1.00+2.00+2.50+3.50+2.28+0.40) \times 36.00 \times 2$ | 掛m ² | 840.96 | 眉山側 |
| (階段部) 養生シート | $(1.00+2.00+2.50+3.50+2.28+0.40) \times 31.70 \times 2$ | 掛m ² | 740.51 | 徳島駅側 |
| (階段部) 養生シート | $(4.35+4.35) \times 18.00$ (上下) | 掛m ² | 156.60 | |
| (階段部) 養生シート | $(191.20-(3.60 \times 1.80))$ (一側面) | 掛m ² | 341.32 | 商業施設側 |
| (階段部) 養生シート | $(4.35+4.35) \times 28.00$ (上下) | 掛m ² | 243.60 | |
| (階段部) 養生シート | $(296.32-(3.60 \times 1.80 \times 2))$ (一側面) | 掛m ² | 526.96 | ホテル側 |
| 養生シート 合計 2449.75掛m ² | | | | |

※養生シートは、塗膜剥離剤養生シートと防災シートの2枚組とする。

実施設計図面

| | | | |
|------|---------------------------------|------|---------|
| 工事名 | R4徳土 徳島停車場線 徳・元 歩道橋修繕工事(担い手確保型) | | |
| 路線名等 | 徳島停車場線 | | |
| 工事箇所 | 徳島市元町1丁目(元町一丁目歩道橋) | | |
| 図面名 | 仮設工要領図(その2) (参考図) | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 21 / 21 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県東部県土整備局 | | |